

問題 0001

[1-1 企業活動・経営組織] > [企業活動・経営資源] | 難易度：基礎

企業の経営資源として一般に「ヒト・モノ・カネ」と並んで挙げられるものはどれか。

- ア. 情報
- イ. 広告
- ウ. 規則
- エ. 税金

解答・解説

正答：ア

ア：情報は、意思決定や業務遂行に用いられる重要な経営資源です。

イ：広告は販売促進の手段であり、経営資源の基本分類ではありません。

ウ：規則は組織運営のルールであり、経営資源の基本分類ではありません。

エ：税金は企業が負担する費用等の一部であり、経営資源の基本分類ではありません。

総合解説：情報は、意思決定や業務遂行に用いられる重要な経営資源です。この問題では、企業活動を支える基本的な経営資源を区別することがポイントです。

問題 0002

[1-1 企業活動・経営組織] > [企業活動・経営資源] | 難易度：基礎

企業の活動によって影響を受けたり、企業の活動に影響を与えたりする利害関係者を表す用語はどれか。

- ア. コンペティタ
- イ. ステークホルダ
- ウ. ベンダ
- エ. アントレプレナ

解答・解説

正答：イ

ア：競争相手を意味し、利害関係者全体を表す用語ではありません。

イ：株主、従業員、顧客、取引先、地域社会などの利害関係者をステークホルダといいます。

ウ：供給者でありステークホルダの一例ですが、全体を表す用語ではありません。

エ：起業家を意味し、利害関係者全体を表す用語ではありません。

総合解説：株主、従業員、顧客、取引先、地域社会などの利害関係者をステークホルダといいます。この問題では、ステークホルダの概念を理解することがポイントです。

問題 0003

[1-1 企業活動・経営組織] > [企業活動・経営資源] | 難易度：基礎

CSRの説明として、最も適切なものはどれか。

ア. 製品価格を競合他社と同一にする販売方針

イ. 全ての業務を外部委託する経営手法

ウ. 企業が社会の一員として、法令順守にとどまらず社会や環境への責任を果たす考え方

エ. 株主への配当額だけを最大化するための財務方針

解答・解説

正答：ウ

ア：価格設定の方針でありCSRではありません。

イ：これはアウトソーシングに関する説明です。

ウ：CSRは企業の社会的責任を表す考え方です。

エ：CSRは株主利益だけに限定した考え方ではありません。

総合解説：CSRは企業の社会的責任を表す考え方です。この問題では、CSRの基本的な意味を理解することがポイントです。

問題 0004

[1-1 企業活動・経営組織] > [企業活動・経営資源] | 難易度：基礎

企業のMVVにおける「ビジョン」の説明として、最も適切なものはどれか。

ア. 商品の標準販売価格を示すもの

イ. 企業が将来どのような姿を目指すかを示すもの

ウ. 企業が存在する目的や使命を示すもの

エ. 従業員の日々の勤怠ルールを定めるもの

解答・解説

正答：イ

ア：販売価格は価格戦略の要素です。

イ：ビジョンは企業が将来実現したい姿や方向性を示します。

ウ：これは主にミッションの説明です。

エ：勤怠ルールは就業規則などの領域です。

総合解説：ビジョンは企業が将来実現したい姿や方向性を示します。この問題では、MVVにおけるビジョンの意味を理解することがポイントです。

問題 0005

[1-1 企業活動・経営組織] > [企業活動・経営資源] | 難易度：標準

小売会社がPOSデータを蓄積し、曜日別の売れ筋を分析して発注量を調整した。この取組の効果として最も適切なものはどれか。

- ア. 商品の仕入単価を必ずゼロにする
- イ. 需要の傾向を把握し、在庫や発注に関する意思決定の精度を高める
- ウ. 店舗の建物面積そのものを増やす
- エ. 従業員数を必ず増加させる

解答・解説

正答：イ

ア：情報活用によって仕入単価が必ずゼロになることはありません。

イ：販売情報を分析することで発注や在庫管理の判断を改善できます。

ウ：情報分析だけで物的資源が直接増えるわけではありません。

エ：情報活用と従業員数の増加は必然的な関係ではありません。

総合解説：販売情報を分析することで発注や在庫管理の判断を改善できます。この問題では、情報という経営資源の活用価値を理解することがポイントです。

問題 0006

[1-1 企業活動・経営組織] > [企業活動・経営資源] | 難易度：標準

SRIの説明として、最も適切なものはどれか。

- ア. 短期の為替変動だけを利用して利益を狙う投資
- イ. 投資先を選ぶ際に、財務面だけでなく企業の社会的責任なども考慮する投資
- ウ. IT設備だけを対象とする設備投資
- エ. 企業が自社株を必ず買い戻す資本政策

解答・解説

正答：イ

ア：SRIは短期投機の手法を意味しません。

イ：SRIは社会的責任に関する観点も考慮する投資です。

ウ：SRIの対象や評価軸はIT設備に限定されません。

エ：自社株買いは資本政策の一つです。

総合解説：SRIは社会的責任に関する観点も考慮する投資です。この問題では、SRIの基本概念を理解することがポイントです。

問題 0007

[1-1 企業活動・経営組織] > [企業活動・経営資源] | 難易度：標準

企業におけるディスクロージャーの説明として、最も適切なものはどれか。

- ア. 社内情報を全て無条件で秘密にすること
- イ. 取引先との契約を口頭だけで行うこと
- ウ. 全ての業務を自動化すること
- エ. 経営や財務などに関する情報を利害関係者へ適切に開示すること

解答・解説

正答：エ

ア：秘密保持とは異なる概念です。

イ：契約方法の説明であり情報開示ではありません。

ウ：自動化は業務効率化の手段です。

エ：ディスクロージャーは企業情報の適切な開示を意味します。

総合解説：ディスクロージャーは企業情報の適切な開示を意味します。この問題では、ディスクロージャーの目的を理解することがポイントです。

問題 0008

[1-1 企業活動・経営組織] > [企業活動・経営資源] | 難易度：標準

人的資本経営の考え方に最も合致する施策はどれか。

- ア. 経営戦略と無関係に全社員へ同じ研修だけを行う
- イ. 人材に関する情報を経営判断から切り離す
- ウ. 経営戦略に必要な人材像を明確にし、従業員の能力開発や配置を中長期的に進める
- エ. 従業員教育を全て廃止し短期的な費用削減だけを優先する

解答・解説

正答：ウ

ア：経営戦略との連動が弱い施策です。

イ：人的資本経営では人材情報を経営判断に活用します。

ウ：人材を価値創造の源泉と捉え、経営戦略と人材戦略を結び付ける考え方です。

エ：人材への投資を抑えるだけでは人的資本経営に合致しません。

総合解説：人材を価値創造の源泉と捉え、経営戦略と人材戦略を結び付ける考え方です。この問題では、人的資本経営の基本的な考え方を理解することがポイントです。

問題 0009

[1-1 企業活動・経営組織] > [企業活動・経営資源] | 難易度：標準

パーパス経営に関する説明として、最も適切なものはどれか。

- ア. 自社が社会で存在する意義を明確にし、それを経営判断や事業活動の軸とする
- イ. 製品ごとに会計年度を別々に設定する
- ウ. 組織図を毎週変更する
- エ. 短期の売上目標だけを毎月変更する

解答・解説

正答：ア

ア：パーパス経営は組織の存在意義を経営の軸とする考え方です。

イ：会計年度の設定とは関係ありません。

ウ：組織変更の頻度はパーパス経営を示しません。

エ：短期目標の変更はパーパス経営の本質ではありません。

総合解説：パーパス経営は組織の存在意義を経営の軸とする考え方です。この問題では、パーパス経営の概念を理解することがポイントです。

問題 0010

[1-1 企業活動・経営組織] > [企業活動・経営資源] | 難易度：標準

グリーンITの取組として最も適切なものはどれか。

- ア. 紙の帳票を増やして電子化を停止する
- イ. 省電力性能の高い機器を導入し、IT利用に伴うエネルギー消費を抑える
- ウ. 故障していない機器も毎月全て廃棄する
- エ. PCを常に最大負荷で稼働させる

解答・解説

正答：イ

ア：環境負荷低減につながるとは限りません。

イ：ITの利用に伴う環境負荷の低減はグリーンITの代表的な取組です。

ウ：不要な廃棄は資源消費を増やします。

エ：必要以上の高負荷運用は消費電力を増やします。

総合解説：ITの利用に伴う環境負荷の低減はグリーンITの代表的な取組です。この問題では、グリーンITの考え方を理解することがポイントです。

問題 0011

[1-1 企業活動・経営組織] > [企業活動・経営資源] | 難易度：応用

製造会社が製品の安全上の不具合を把握し、顧客や取引先への影響を考慮して速やかに情報を開示し、回収を実施した。この判断を最もよく説明するものはどれか。

- ア. ステークホルダへの責任と企業の社会的信頼を重視した判断
- イ. 経営資源としてのモノを完全に不要とする判断
- ウ. 売上高の最大化だけを唯一の目的とした判断
- エ. 競合企業的意思決定を代行する判断

解答・解説

正答：ア

ア：情報開示と回収は、CSRやステークホルダへの責任の観点に合致します。

イ：製品回収は物的資源を不要にすることではありません。

ウ：短期売上だけを優先する考え方とは異なります。

エ：自社の責任ある意思決定です。

総合解説：情報開示と回収は、CSRやステークホルダへの責任の観点に合致します。この問題では、CSRとステークホルダの関係を理解することがポイントです。

問題 0012

[1-1 企業活動・経営組織] > [企業活動・経営資源] | 難易度：応用

ある企業は、ミッションを「地域の移動をより安全で便利にする」、ビジョンを「2035年に地域交通のデジタル基盤を担う企業になる」と定めている。新規事業案を評価する際の考え方として最も適切なものはどれか。

- ア. 新規事業が企業の使命や将来像と整合しているかを評価する
- イ. 全ての事業で同じ売上額になることだけを評価する
- ウ. 将来像を考慮せず過去の事業だけを繰り返す
- エ. 担当者の好みだけで決定する

解答・解説

正答：ア

ア：MVVは経営や事業の方向性をそろえる判断基準として活用できます。

イ：売上額の一致はMVVとの整合性を示しません。

ウ：ビジョンは将来の目指す姿を示します。

エ：MVVとの整合性を確認していません。

総合解説：MVVは経営や事業の方向性をそろえる判断基準として活用できます。この問題では、MVVを業務判断に適用することがポイントです。

問題 0013

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営管理・人的資源管理] | 難易度：基礎

PDCAサイクルの順序として正しいものはどれか。

- ア. Plan→Check→Do→Act
- イ. Do→Plan→Act→Check
- ウ. Check→Act→Plan→Do
- エ. Plan→Do→Check→Act

解答・解説

正答：エ

ア：実行前に評価する順序になっており不適切です。

イ：PDCAの基本順序ではありません。

ウ：途中から始める並びで、基本順序ではありません。

エ：計画、実行、評価、改善の順に継続的改善を行います。

総合解説：計画、実行、評価、改善の順に継続的改善を行います。この問題では、PDCAの順序と目的を理解することがポイントです。

問題 0014

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営管理・人的資源管理] | 難易度：基礎

変化の速い状況で、Observe、Orient、Decide、Actを繰り返して意思決定する考え方はどれか。

- ア. PDCA
- イ. OODAループ
- ウ. ABC分析
- エ. PERT

解答・解説

正答：イ

ア：PDCAはPlan、Do、Check、Actの改善サイクルです。

イ：OODAは観察、状況判断、意思決定、行動を繰り返す考え方です。

ウ：ABC分析は対象を重要度などに応じて分類する手法です。

エ：PERTはプロジェクトの日程計画などに用いる手法です。

総合解説：OODAは観察、状況判断、意思決定、行動を繰り返す考え方です。この問題では、OODAループの考え方を理解することがポイントです。

問題 0015

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営管理・人的資源管理] | 難易度：基礎

OJTの説明として最も適切なものはどれか。

ア. 人材採用を全て外部企業に委託すること

イ. 従業員の給与を成果だけで決定する制度

ウ. 実際の職場で業務を行いながら、上司や先輩などから指導を受ける教育

エ. 職場を離れて研修施設などで行う集合研修

解答・解説

正答：ウ

ア：採用のアウトソーシングであり教育訓練ではありません。

イ：人事評価・報酬制度の説明です。

ウ：OJTはOn-the-Job Trainingで、実務を通じて行う職場内訓練です。

エ：これはOff-JTの例です。

総合解説：OJTはOn-the-Job Trainingで、実務を通じて行う職場内訓練です。この問題では、OJTとOff-JTを区別することがポイントです。

問題 0016

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営管理・人的資源管理] | 難易度：標準

大規模災害が発生しても重要業務を継続し、停止した場合は早期に復旧できるよう、代替拠点や復旧手順を平常時から定めておく計画はどれか。

ア. CRM

イ. MBO

ウ. BCP

エ. SRI

解答・解説

正答：ウ

ア：CRMは顧客関係管理です。

イ：MBOは目標による管理です。

ウ：BCPは緊急事態でも中核事業の継続・早期復旧を可能にするための事業継続計画です。

エ：SRIは社会的責任を考慮する投資です。

総合解説：BCPは緊急事態でも中核事業の継続・早期復旧を可能にするための事業継続計画です。この問題では、BCPの目的を理解することがポイントです。

問題 0017

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営管理・人的資源管理] | 難易度：標準

BCMの説明として最も適切なものはどれか。

ア. 従業員を部署ごとに分類する組織設計

イ. BCPを策定し、訓練・見直し・改善などを継続的に行う管理の仕組み

ウ. 売上高を月ごとに集計する会計処理

エ. 災害時に一度だけ使用する連絡網そのもの

解答・解説

正答：イ

ア：組織設計の説明でありBCMではありません。

イ：BCMはBCPを維持・改善していく継続的な管理活動を含みます。

ウ：事業継続管理とは異なります。

エ：BCMは一つの連絡網だけを指すものではありません。

総合解説：BCMはBCPを維持・改善していく継続的な管理活動を含みます。この問題では、BCPとBCMの違いを理解することがポイントです。

問題 0018

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営管理・人的資源管理] | 難易度：標準

コーチングの説明として最も適切なものはどれか。

ア. 採用候補者の身元だけを確認すること

イ. 対話や質問を通じて本人の気付きを促し、自ら目標達成に向かうことを支援する

ウ. 熟練者が長期的なキャリア形成について助言することだけを指す

エ. 業務を全て自動化すること

解答・解説

正答：イ

ア：採用手続の一部でありコーチングではありません。

イ：コーチングは、対話を通じて本人の自発的な気付きや行動を支援する方法です。

ウ：これはメンタリングに近い説明です。

エ：人材育成手法ではありません。

総合解説：コーチングは、対話を通じて本人の自発的な気付きや行動を支援する方法です。この問題では、コーチングとメンタリングの特徴を区別することがポイントです。

問題 0019

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営管理・人的資源管理] | 難易度：標準

企業がDXを進めるため、既存従業員にデータ分析やクラウド活用の新しい技能を体系的に学ばせ、別の業務でも活躍できるようにした。この取組を表す用語はどれか。

- ア. リスキリング
- イ. ベンチマーキング
- ウ. ディスクロージャー
- エ. リテンション

解答・解説

正答：ア

ア：リスキリングは、業務変化などに対応するため新たなスキルを身に付ける取組です。

イ：ベンチマーキングは優れた事例などを比較・参考にする手法です。

ウ：ディスクロージャーは情報開示です。

エ：リテンションは人材の定着を図る取組です。

総合解説：リスキリングは、業務変化などに対応するため新たなスキルを身に付ける取組です。この問題では、リスキリングの目的を理解することがポイントです。

問題 0020

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営管理・人的資源管理] | 難易度：標準

MBOの説明として最も適切なものはどれか。

- ア. 従業員の勤務場所を必ず自宅に限定する制度
- イ. 全ての意思決定を情報システムに自動化させる方法
- ウ. 組織目標と整合する個人目標を設定し、その達成度などを管理に活用する方法
- エ. 在庫品を金額の大きい順に分類する方法

解答・解説

正答：ウ

ア：テレワーク制度の説明に近くMBOではありません。

イ：MBOは自動化手法ではありません。

ウ：MBOは目標による管理を意味します。

エ：ABC分析に近い説明です。

総合解説：MBOは目標による管理を意味します。この問題では、MBOの基本的な考え方を理解することがポイントです。

問題 0021

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営管理・人的資源管理] | 難易度：応用

新入社員には日々の業務を通じた実務習得が必要であり、中堅社員には外部講師から新しい法制度を体系的に学ばせたい。組合せとして最も適切なものはどれか。

ア. OJTに一本化し、外部講師による体系研修は行わない。

イ. 新入社員はOJT、中堅社員はOff-JT

ウ. 新入社員はOff-JTのみ、中堅社員はOJTのみ

エ. Off-JTに一本化し、日常業務での実務指導は行わない。

解答・解説

正答：イ

ア：新入社員の実務習得には合いますが、中堅社員が外部講師から体系的に学ぶ目的を満たしません。

イ：実務を通じる訓練にはOJT、職場を離れた体系的研修にはOff-JTが適します。

ウ：提示された目的と逆の組合せです。

エ：中堅社員の体系研修には合いますが、新入社員の日々の実務習得にはOJTが適します。

総合解説：実務を通じる訓練にはOJT、職場を離れた体系的研修にはOff-JTが適します。この問題では、人材育成手法を目的に応じて選択することがポイントです。

問題 0022

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営管理・人的資源管理] | 難易度：応用

退職率の上昇と、社内にどのような技能を持つ人材がいるか把握できていないことが課題になった。対策の組合せとして最も適切なものはどれか。

ア. ディスクロージャーで退職者数を非公開にし、BCPで人事評価を行う

イ. SRIで人材配置を決め、CSRで給与計算を行う

ウ. PERTで社員教育を廃止し、ABC分析で採用を停止する

エ. 働き続けやすい環境づくりでリテンションを高め、タレントマネジメントで人材情報を把握する

解答・解説

正答：エ

ア：用語の役割が適合していません。

イ：SRIやCSRはこの課題への直接的な管理手法ではありません。

ウ：課題解決との対応が不適切です。

エ：リテンションは人材定着、タレントマネジメントは人材の能力・経験などの把握と活用に関係します。

総合解説：リテンションは人材定着、タレントマネジメントは人材の能力・経験などの把握と活用に関係します。この問題では、人材定着と能力活用の施策を理解することがポイントです。

問題 0023

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営組織・社会のIT利活用] | 難易度：基礎

営業、製造、経理、人事など、専門的な機能ごとに部門を編成する組織形態はどれか。

ア. プロジェクト組織

イ. 事業部制組織

ウ. 機能別組織

エ. 持株会社

解答・解説

正答：ウ

ア：特定の目的や案件のために編成される組織です。

イ：事業や製品などを単位に編成する組織です。

ウ：機能別組織は専門機能ごとに部門を編成します。

エ：他社の株式保有を通じて企業グループを統括する会社形態です。

総合解説：機能別組織は専門機能ごとに部門を編成します。この問題では、機能別組織の特徴を理解することがポイントです。

問題 0024

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営組織・社会のIT利活用] | 難易度：基礎

企業全体の情報戦略やIT活用を経営の立場から統括する責任者を表す役職はどれか。

ア. CIO

イ. CFO

ウ. CEO

エ. COO

解答・解説

正答：ア

ア：CIOはChief Information Officerで、情報戦略やIT活用を統括する役割です。

イ：CFOは財務分野の最高責任者です。

ウ：CEOは最高経営責任者で、企業経営全体を統括します。

エ：COOは業務執行を統括する最高執行責任者です。

総合解説：CIOはChief Information Officerで、情報戦略やIT活用を統括する役割です。この問題では、CIOの役割を理解することがポイントです。

問題 0025

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営組織・社会のIT活用] | 難易度：標準

家電、食品、ヘルスケアの各事業について、それぞれに営業・開発・損益責任を持たせ、市場への迅速な対応を図る組織形態として最も適切なものはどれか。

- ア. 階層型組織
- イ. 事業部制組織
- ウ. 機能別組織
- エ. 持株会社

解答・解説

正答：イ

ア：階層型というだけでは事業単位の損益責任を示しません。

イ：事業ごとに権限や責任を持たせる事業部制が適します。

ウ：機能別組織は営業、製造など機能ごとに分けます。

エ：持株会社は企業グループの統括形態であり、社内事業部の説明とは異なります。

総合解説：事業ごとに権限や責任を持たせる事業部制が適します。この問題では、事業部制組織の特徴を理解することがポイントです。

問題 0026

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営組織・社会のIT活用] | 難易度：標準

従業員が「機能部門の上司」と「製品プロジェクトの責任者」の双方から指示を受ける組織形態はどれか。

- ア. 持株会社
- イ. 事業部制組織
- ウ. マトリックス組織
- エ. 機能別組織

解答・解説

正答：ウ

ア：企業間の資本関係を中心とした形態です。

イ：通常は事業単位で権限と責任を持たせます。

ウ：マトリックス組織では、機能軸と事業・プロジェクト軸など複数の指揮系統を組み合わせます。

エ：通常は機能ごとの単一の組織軸です。

総合解説：マトリックス組織では、機能軸と事業・プロジェクト軸など複数の指揮系統を組み合わせます。この問題では、マトリックス組織の特徴を理解することがポイントです。

問題 0027

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営組織・社会のIT活用] | 難易度：標準

新製品開発のため、設計、営業、製造、法務から必要な人材を期間限定で集め、目的達成後に解散する組織として最も適切なものはどれか。

- ア. 機能別組織
- イ. カンパニー制
- ウ. 持株会社
- エ. プロジェクト組織

解答・解説

正答：エ

ア：恒常的な専門機能単位の組織です。

イ：社内組織を独立性の高い会社単位のように運営する制度です。

ウ：会社間の資本関係を用いてグループを統括します。

エ：特定目的のために部門横断で人材を集める一時的組織です。

総合解説：特定目的のために部門横断で人材を集める一時的組織です。この問題では、プロジェクト組織の特徴を理解することがポイントです。

問題 0028

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営組織・社会のIT活用] | 難易度：標準

DXの説明として最も適切なものはどれか。

- ア. デジタル技術やデータを活用して、業務や製品・サービス、組織などを変革すること
- イ. IT部門だけの人員を増やすこと
- ウ. 古いシステムを必ず同じ仕様の新機種へ置き換えること
- エ. 紙の文書をPDFに変換することだけ

解答・解説

正答：ア

ア：DXは単なるIT導入にとどまらず、デジタルを用いた変革を目指します。

イ：人員増加だけでDXとはいえません。

ウ：単純更新だけでは変革を伴うとは限りません。

エ：デジタル化の一例ですが、DX全体を表すには狭すぎます。

総合解説：DXは単なるIT導入にとどまらず、デジタルを用いた変革を目指します。この問題では、DXの基本的な意味を理解することがポイントです。

問題 0029

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営組織・社会のIT活用] | 難易度：応用

高齢化が進む地域で、センサー、AI、通信ネットワークを活用して見守りや移動支援を行い、現実空間とデジタル技術を組み合わせて社会課題を解決しようとしている。この考え方に最も近いものはどれか。

- ア. MBO
- イ. SRI
- ウ. Society5.0
- エ. PERT

解答・解説

正答：ウ

ア：MBOは目標による管理です。

イ：SRIは社会的責任を考慮した投資です。

ウ：Society5.0はサイバー空間とフィジカル空間を高度に融合し、社会課題の解決を目指す考え方です。

エ：PERTはプロジェクトの日程計画に用いる手法です。

総合解説：Society5.0はサイバー空間とフィジカル空間を高度に融合し、社会課題の解決を目指す考え方です。この問題では、Society5.0とIT活用の考え方を理解することがポイントです。

問題 0030

[1-1 企業活動・経営組織] > [経営組織・社会のIT活用] | 難易度：応用

工場がIoTで電力使用量をリアルタイムに把握し、AIで設備運転を最適化して温室効果ガス排出の削減を進めた。この取組が特に関連する概念はどれか。

- ア. SRI
- イ. GX
- ウ. MBO
- エ. Off-JT

解答・解説

正答：イ

ア：投資手法の概念であり、この工場運用の変革そのものを表しません。

イ：GXは脱炭素など環境面の変革を進める考え方で、デジタル技術の活用が支援手段になることがあります。

ウ：目標による管理の概念です。

エ：職場外訓練のことです。

総合解説：GXは脱炭素など環境面の変革を進める考え方で、デジタル技術の活用が支援手段になることがあります。この問題では、GXとIT活用の関係を理解することがポイントです。

問題 0031

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務把握・業務フロー] | 難易度：基礎

多数の顧客から、同じ質問項目について短時間で回答を集めたい。最も適した情報収集手法はどれか。

- ア. 非構造化インタビュー
- イ. フィールドワーク
- ウ. PERT
- エ. アンケート

解答・解説

正答：エ

ア：深い自由回答には向きますが、大量の同一設問収集には効率が劣ります。

イ：現場観察に適しますが、多数から同じ設問を集める用途にはアンケートが適します。

ウ：日程計画の手法であり情報収集手法ではありません。

エ：同じ設問を多数の対象者に提示し、回答を効率的に集めるのに適します。

総合解説：同じ設問を多数の対象者に提示し、回答を効率的に集めるのに適します。この問題では、アンケートの特徴を理解することがポイントです。

問題 0032

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務把握・業務フロー] | 難易度：基礎

あらかじめ質問内容と順序を決め、全ての対象者に同じ質問を行うインタビューはどれか。

- ア. 半構造化インタビュー（基本質問に加えて追加質問を行う）
- イ. 非構造化インタビュー（自由な対話を中心に進める）
- ウ. 構造化インタビュー（質問内容と順序を統一する）
- エ. フィールドワーク（現場で観察・調査する）

解答・解説

正答：ウ

ア：基本質問を用意しつつ、回答に応じて追加質問を行う方法です。

イ：質問を厳密に固定せず自由度の高い対話を行います。

ウ：質問項目や順序を標準化して実施する方法です。

エ：対象となる現場で観察や調査を行う方法です。

総合解説：質問項目や順序を標準化して実施する方法です。この問題では、構造化インタビューの特徴を理解することがポイントです。

問題 0033

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務把握・業務フロー] | 難易度：基礎

基本的な質問項目は用意するが、回答内容に応じて追加質問を行うインタビューはどれか。

- ア. 半構造化インタビュー（基本枠を保ちつつ掘り下げる）
- イ. 構造化インタビュー（質問と順序を標準化する）
- ウ. アンケート（用意した設問へ回答してもらう）
- エ. 非構造化インタビュー（質問枠を固定せず対話する）

解答・解説

正答：ア

ア：基本枠を持ちながら、必要に応じて掘り下げる方法です。

イ：質問と順序を標準化するため追加質問の自由度が低い方法です。

ウ：通常は回答者が設問に回答する形式で、対話による追加質問を前提としません。

エ：あらかじめ決めた基本質問に沿う度合いが低い方法です。

総合解説：基本枠を持ちながら、必要に応じて掘り下げる方法です。この問題では、半構造化インタビューの特徴を理解することがポイントです。

問題 0034

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務把握・業務フロー] | 難易度：基礎

店舗で実際の接客や顧客の動線を観察し、マニュアルだけでは分からない業務実態を把握する方法として最も適切なものはどれか。

- ア. 財務分析
- イ. フィールドワーク
- ウ. ABC分析
- エ. PERT

解答・解説

正答：イ

ア：財務数値を分析する手法で、現場観察とは異なります。

イ：現場に入り、実際の行動や状況を観察して把握する方法です。

ウ：重要度などによる分類手法です。

エ：プロジェクトの日程計画に用いる手法です。

総合解説：現場に入り、実際の行動や状況を観察して把握する方法です。この問題では、フィールドワークの特徴を理解することがポイントです。

問題 0035

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務把握・業務フロー] | 難易度：標準

問い合わせ業務の改善に向けて、担当者が実際にはどの順番で作業しているか、例外時にどのような判断をしているかを詳細に把握したい。最も適した方法はどれか。

- ア. 従業員数だけを数える
- イ. 競合他社の広告だけを調べる
- ウ. 現場観察と担当者へのインタビューを組み合わせる
- エ. 売上高だけを集計する

解答・解説

正答：ウ

ア：人数だけでは作業手順や判断内容は分かりません。

イ：自社の実際の業務手順は把握できません。

ウ：実際の行動と判断理由の両方を把握するには観察と聞き取りの組合せが有効です。

エ：業務の手順や例外判断は把握できません。

総合解説：実際の行動と判断理由の両方を把握するには観察と聞き取りの組合せが有効です。この問題では、目的に応じた情報収集手法を選択することがポイントです。

問題 0036

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務把握・業務フロー] | 難易度：標準

受注から出荷までの作業、担当部署、処理の分岐を関係者間で確認し、重複処理や抜けを発見したい。最も有効な表現はどれか。

- ア. 組織図
- イ. 散布図
- ウ. 業務フロー
- エ. 貸借対照表

解答・解説

正答：ウ

ア：所属や指揮関係を示しますが、処理の時系列的な流れは表しません。

イ：二変量の間関係を見るグラフで、作業順序の表現には適しません。

ウ：処理の流れや分岐を視覚化することで業務全体を把握しやすくなります。

エ：財政状態を表す財務諸表で、業務手順の流れは表しません。

総合解説：処理の流れや分岐を視覚化することで業務全体を把握しやすくなります。この問題では、業務フローの役割を理解することがポイントです。

問題 0037

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務把握・業務フロー] | 難易度：標準

業務改善プロジェクトで、改善案を考える前に現在の作業手順、担当、所要時間、例外処理を整理する主な目的はどれか。

- ア. 改善後の効果を必ず100%保証するため
- イ. 全ての作業を人手に戻すため
- ウ. 業務担当者を減らすことだけを目的とするため
- エ. 現状の課題やボトルネックを根拠をもって特定するため

解答・解説

正答：エ

ア：現状把握だけで将来効果を保証することはできません。

イ：現状把握の目的は特定の手段に戻すことではありません。

ウ：改善目的は人員削減だけに限定されません。

エ：現状を正確に把握してから課題を分析することで、改善対象を明確にできます。

総合解説：現状を正確に把握してから課題を分析することで、改善対象を明確にできます。この問題では、As-Isの業務把握の重要性を理解することがポイントです。

問題 0038

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務把握・業務フロー] | 難易度：標準

新サービスの利用者が感じる不満や潜在的なニーズを、事前に想定していない内容も含めて深く探索したい。最も適した方法はどれか。

- ア. 非構造化インタビュー（自由な対話で未知の論点を探る）
- イ. 定型の選択式アンケートで回答を数量化する
- ウ. PERTを使って作業日程を分析する
- エ. 構造化インタビューで同じ質問を順番どおり実施する

解答・解説

正答：ア

ア：自由度の高い対話により、予想外の論点や潜在ニーズを掘り下げやすい方法です。

イ：大量集計には向きますが、想定外の背景を深く探るには限界があります。

ウ：情報収集ではなく日程計画の手法です。

エ：比較しやすい一方、質問を固定するため未知の論点探索には自由度が低くなります。

総合解説：自由度の高い対話により、予想外の論点や潜在ニーズを掘り下げやすい方法です。この問題では、インタビュー形式を目的に応じて選択することがポイントです。

問題 0039

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務把握・業務フロー] | 難易度：標準

手順書には「承認は1回」と書かれているが、現場観察では実際に2回承認していた。次に行う対応として最も適切なものはどれか。

- ア. 担当者への聞き取りなどで差異の理由を確認し、実際の業務を整理する
- イ. 観察結果だけで手順書を直ちに廃棄する
- ウ. 承認回数とは無関係に売上目標を変更する
- エ. 手順書が正しいと決めつけて観察結果を無視する

解答・解説

正答：ア

ア：文書と実態が異なる場合は、追加調査で事実関係を確認することが重要です。

イ：差異の原因を確認せずに廃棄するのは不適切です。

ウ：業務把握上の差異への対応になっていません。

エ：実態を無視すると正確な業務把握ができません。

総合解説：文書と実態が異なる場合は、追加調査で事実関係を確認することが重要です。この問題では、業務把握で複数情報源を照合する意義を理解することがポイントです。

問題 0040

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務把握・業務フロー] | 難易度：標準

複数店舗の顧客満足度を同じ尺度で比較したい。アンケート設計として最も適切なものはどれか。

- ア. 満足度とは無関係な質問だけを用いる
- イ. 回答者に質問内容を毎回自由に決めてもらう
- ウ. 各店舗で共通の質問文と回答尺度を用いる
- エ. 店舗ごとに質問内容と尺度を全て変える

解答・解説

正答：ウ

ア：測定目的に合いません。

イ：同一尺度での比較が困難になります。

ウ：共通の設問と尺度を使うことで店舗間比較がしやすくなります。

エ：回答の意味が揃わず比較しにくくなります。

総合解説：共通の設問と尺度を使うことで店舗間比較がしやすくなります。この問題では、アンケートの設計で比較可能性を確保することがポイントです。

問題 0041

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務把握・業務フロー] | 難易度：応用

注文処理の業務フローを作成したところ、同じ顧客情報を営業部、物流部、経理部がそれぞれ別システムへ再入力していることが分かった。改善の着眼点として最も適切なものはどれか。

- ア. 入力回数をさらに増やして確認を省く
- イ. 顧客情報を一切保存しない
- ウ. 業務フローを見なかったことにする
- エ. 重複入力を減らし、必要なデータを部門間で適切に共有できる仕組みを検討する

解答・解説

正答：エ

ア：重複を増やすため効率化につながりません。

イ：業務に必要な情報まで失うのは不適切です。

ウ：可視化で見つかった課題を改善に生かせません。

エ：同一情報の重複入力は手間や入力誤りの原因になるため、共有・連携の検討が合理的です。

総合解説：同一情報の重複入力は手間や入力誤りの原因になるため、共有・連携の検討が合理的です。この問題では、業務フローから改善対象を見つけることがポイントです。

問題 0042

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務把握・業務フロー] | 難易度：応用

新しい社内申請システムの改善で、まず全社員の不満項目の傾向を把握し、その後、代表的な不満の背景を詳しく調べたい。調査の進め方として最も適切なものはどれか。

- ア. PERTを作成して調査を終了する
- イ. 最初から売上データだけを分析する
- ウ. 全社員を観察するだけで質問は一切しない
- エ. アンケートで全体傾向を把握し、必要な対象者へインタビューを行う

解答・解説

正答：エ

ア：PERTは日程計画であり利用者の不満把握そのものではありません。

イ：社内システム利用者の不満の把握には直接つながりません。

ウ：行動は見えても不満の理由を十分に把握できない場合があります。

エ：広く傾向をつかむアンケートと、深く理由を探るインタビューの組合せが目的に合います。

総合解説：広く傾向をつかむアンケートと、深く理由を探るインタビューの組合せが目的に合います。この問題では、調査手法の組合せを目的に応じて設計することがポイントです。

問題 0043

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：基礎

不良原因を件数の多い順に並べ、累積比率も確認して重点的に対策すべき原因を把握するのに適した図はどれか。

ア. PERT図

イ. 散布図

ウ. パレート図

エ. 組織図

解答・解説

正答：ウ

ア：作業の依存関係や日程を表すための図です。

イ：二つの量的変数の関係を見るのに適します。

ウ：項目別件数を大きい順に並べ、累積比率と合わせて重点項目を見つけるのに適します。

エ：組織の構造や指揮関係を表します。

総合解説：項目別件数を大きい順に並べ、累積比率と合わせて重点項目を見つけるのに適します。この問題では、パレート図の用途を理解することがポイントです。

問題 0044

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：基礎

「納期遅延」という結果に対して、人、設備、方法、材料などの観点から原因候補を整理したい。最も適した図はどれか。

ア. 貸借対照表

イ. 特性要因図

ウ. 折れ線グラフ

エ. ヒストグラム

解答・解説

正答：イ

ア：財政状態を示す財務諸表です。

イ：結果と原因候補を魚の骨のように整理する図で、フィッシュボーンチャートとも呼ばれます。

ウ：時間的な推移を見るのに適します。

エ：数値データの分布を見る図です。

総合解説：結果と原因候補を魚の骨のように整理する図で、フィッシュボーンチャートとも呼ばれます。この問題では、特性要因図の用途を理解することがポイントです。

問題 0045

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：基礎

広告費と売上高のように、二つの数値項目の関係を視覚的に確認するのに適したグラフはどれか。

- ア. 組織図
- イ. PERT図
- ウ. 円グラフ
- エ. 散布図

解答・解説

正答：エ

ア：組織構造を表します。

イ：日程計画に用います。

ウ：全体に占める構成比を見る用途に向きます。

エ：二つの量的変数の関係や傾向を確認するのに適します。

総合解説：二つの量的変数の関係や傾向を確認するのに適します。この問題では、散布図の用途を理解することがポイントです。

問題 0046

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：基礎

100個の製品の重量データについて、どの範囲に値が多く分布しているかを確認したい。最も適したグラフはどれか。

- ア. 組織図
- イ. ヒストグラム
- ウ. 系統図
- エ. 散布図

解答・解説

正答：イ

ア：組織構造を表します。

イ：数値を階級に分けて度数を表し、分布の形を確認できます。

ウ：目的と手段などを階層的に展開する図です。

エ：二変数の関係を見るグラフです。

総合解説：数値を階級に分けて度数を表し、分布の形を確認できます。この問題では、ヒストグラムの用途を理解することがポイントです。

問題 0047

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：標準

倉庫の商品を年間使用金額の大きい順に並べ、A、B、Cのグループに分けて、Aグループを重点的に管理する手法はどれか。

- ア. 回帰分析
- イ. PERT
- ウ. ブレンストーミング
- エ. ABC分析

解答・解説

正答：エ

ア：変数間の関係を数式で捉える分析です。

イ：作業日程を計画する手法です。

ウ：アイデアを自由に出す発想法です。

エ：重要度や金額などに応じて対象をランク分けし、重点管理する手法です。

総合解説：重要度や金額などに応じて対象をランク分けし、重点管理する手法です。この問題では、ABC分析の考え方を理解することがポイントです。

問題 0048

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：標準

製造工程の測定値を時系列に記録し、管理限界を用いて工程が安定した状態にあるかを監視する図はどれか。

- ア. パレート図
- イ. 管理図
- ウ. レーダーチャート
- エ. 箱ひげ図

解答・解説

正答：イ

ア：重点項目の把握に用います。

イ：管理図は工程の変動を継続的に監視し、異常の兆候を把握するのに用います。

ウ：複数指標のプロフィール比較に用います。

エ：分布や中央値、四分位範囲などを比較するのに用います。

総合解説：管理図は工程の変動を継続的に監視し、異常の兆候を把握するのに用います。この問題では、管理図の役割を理解することがポイントです。

問題 0049

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：標準

「問い合わせ時間を短縮する」という目的を、原因や実施手段に段階的に分解して整理したい。最も適した図はどれか。

- ア. ヒストグラム
- イ. 管理図
- ウ. 散布図
- エ. 系統図

解答・解説

正答：エ

ア：数値の分布を見る図です。

イ：工程の安定性を監視する図です。

ウ：二つの数値の関係を見る図です。

エ：目的・手段などを階層的に展開して整理するのに適します。

総合解説：目的・手段などを階層的に展開して整理するのに適します。この問題では、系統図の役割を理解することがポイントです。

問題 0050

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：標準

複数の作業に前後関係があるプロジェクトで、全体の最短完了日数に直接影響する作業経路を何というか。

- ア. データフロー
- イ. サプライチェーン
- ウ. バリューチェーン
- エ. クリティカルパス

解答・解説

正答：エ

ア：データの流れを表し、日程上の最長経路を意味しません。

イ：調達から供給までの連鎖を表す概念です。

ウ：企業活動を価値創造の観点で捉える概念です。

エ：遅れるとプロジェクト全体の完了が遅れる、余裕時間のない経路です。

総合解説：遅れるとプロジェクト全体の完了が遅れる、余裕時間のない経路です。この問題では、PERTとクリティカルパスの基本を理解することがポイントです。

問題 0051

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：標準

ある地域でアイスクリームの販売数と熱中症搬送者数に強い正の相関が見られた。この結果だけから言えることとして最も適切なものはどれか。

- ア. 二つの値に関連が見られても、一方が他方の原因だと直ちに断定はできない
- イ. 熱中症搬送がアイスクリーム販売を必ず増やす
- ウ. 相関があるデータには第三の要因は存在しない
- エ. アイスクリーム販売が熱中症を必ず引き起こす

解答・解説

正答：ア

ア：相関だけでは因果関係は確定できず、気温など第三の要因も考える必要があります。

イ：逆方向の因果もデータだけでは断定できません。

ウ：擬似相関など第三の要因があり得ます。

エ：相関から因果を断定しています。

総合解説：相関だけでは因果関係は確定できず、気温など第三の要因も考える必要があります。 この問題では、相関と因果を区別することがポイントです。

問題 0052

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：標準

4店舗の来店客の待ち時間について、中央値やばらつき、外れ値の有無を店舗間で比較したい。最も適した図はどれか。

- ア. 箱ひげ図
- イ. 組織図
- ウ. 円グラフ
- エ. PERT図

解答・解説

正答：ア

ア：中央値、四分位範囲、外れ値などを比較するのに適します。

イ：組織構造を表します。

ウ：構成比を表すのに適します。

エ：作業の前後関係や日程を表します。

総合解説：中央値、四分位範囲、外れ値などを比較するのに適します。 この問題では、箱ひげ図の用途を理解することがポイントです。

問題 0053

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：標準

ECサイトで「曜日×時間帯」ごとの注文数を、値の大小を色の濃淡で一目で把握したい。最も適した表現はどれか。

- ア. 特性要因図
- イ. 貸借対照表
- ウ. PERT図
- エ. ヒートマップ

解答・解説

正答：エ

ア：原因候補を整理する図です。

イ：財政状態を示す表です。

ウ：日程計画の図です。

エ：二つの軸の組合せごとの値を色の濃淡などで表すのに適します。

総合解説：二つの軸の組合せごとの値を色の濃淡などで表すのに適します。この問題では、ヒートマップの用途を理解することがポイントです。

問題 0054

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：応用

顧客アンケートについて、年代別に「満足・普通・不満」の割合を比較したい。最も適した集計方法はどれか。

- ア. PERT図に回答を配置する
- イ. 回答順に並べ替えるだけ
- ウ. 回答を全て一つの平均値だけにする
- エ. 年代と満足度を組み合わせたクロス集計表を作成する

解答・解説

正答：エ

ア：日程計画の手法でありカテゴリ比較には不適切です。

イ：年代と満足度の関係は把握しにくいままです。

ウ：カテゴリごとの関係が失われます。

エ：二つのカテゴリ項目の関係を比較するにはクロス集計が適します。

総合解説：二つのカテゴリ項目の関係を比較するにはクロス集計が適します。この問題では、クロス集計の用途を理解することがポイントです。

問題 0055

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：応用

売上が100万円から102万円に増えたことを強調するため、縦軸を99万円から始めた棒グラフを作成したところ、増加が非常に大きく見えた。このグラフの問題点として最も適切なものはどれか。

- ア. 棒グラフでは数値を表示できない
- イ. 売上データはグラフ化してはいけない
- ウ. 軸の取り方によって実際の差以上に変化を大きく見せる可能性がある
- エ. 縦軸は必ず対数目盛にしなければならない

解答・解説

正答：ウ

ア：棒グラフでも数値を表せます。
イ：売上データも目的に応じて適切に可視化できます。
ウ：可視化では軸や尺度の設定により誤解を招かないよう注意が必要です。
エ：必ず対数目盛にする必要はありません。
総合解説：可視化では軸や尺度の設定により誤解を招かないよう注意が必要です。この問題では、不適切なグラフ表現を見抜くことがポイントです。

問題 0056

[1-2 業務分析・データ利活用] > [業務分析・データ可視化] | 難易度：応用

分析担当者が、月別売上の推移、広告費と売上の関係、店舗別待ち時間の分布をそれぞれ確認したい。組合せとして最も適切なものはどれか。

- ア. 散布図、円グラフ、PERT図
- イ. PERT図、貸借対照表、散布図
- ウ. 組織図、特性要因図、円グラフ
- エ. 折れ線グラフ、散布図、箱ひげ図

解答・解説

正答：エ

ア：各目的に適した図の組合せではありません。
イ：日程計画や財務状態の表が混在し、目的に合いません。
ウ：いずれも提示された分析目的には適合しません。
エ：時系列推移は折れ線、二変量関係は散布図、分布比較は箱ひげ図が適します。
総合解説：時系列推移は折れ線、二変量関係は散布図、分布比較は箱ひげ図が適します。この問題では、可視化手法を目的に応じて選択することがポイントです。

問題 0057

[1-2 業務分析・データ利活用] > [データ前処理・意思決定・問題解決] | 難易度：基礎

自社が新たな顧客調査のために直接実施したアンケートの回答データは、一般にどのように分類されるか。

- ア. 非構造化データ
- イ. 二次データ
- ウ. 一次データ
- エ. メタデータ

解答・解説

正答：ウ

ア：構造の有無による分類で、収集主体による一次・二次とは別軸です。

イ：既に別目的などで収集・公開されているデータを利用する場合などが二次データです。

ウ：調査目的のために自ら直接収集したデータは一次データです。

エ：データの項目名、形式、作成日時などデータを説明する情報です。

総合解説：調査目的のために自ら直接収集したデータは一次データです。この問題では、一次データと二次データを区別することがポイントです。

問題 0058

[1-2 業務分析・データ利活用] > [データ前処理・意思決定・問題解決] | 難易度：基礎

表形式で列が「顧客ID、購入日、金額」と定義され、各行に同じ構造で記録されたデータはどれか。

- ア. 構造化データ（表の列定義に沿って同じ項目で記録されるデータ）
- イ. 非構造化データ（文章・画像・音声など固定列を持たないデータ）
- ウ. メタデータ（データの属性や作成日時などを説明する情報）
- エ. 異常値（通常の傾向から大きく外れた観測値）

解答・解説

正答：ア

ア：項目や形式が一定の構造に整理されたデータです。

イ：自由記述文、画像、音声などのように表形式の固定構造を持たないデータが代表例です。

ウ：データそのものではなくデータを説明する情報です。

エ：通常の傾向から大きく外れた値のことです。

総合解説：項目や形式が一定の構造に整理されたデータです。この問題では、構造化データと非構造化データを区別することがポイントです。

問題 0059

[1-2 業務分析・データ利活用] > [データ前処理・意思決定・問題解決] | 難易度：基礎

同じ店舗の月別売上高を2024年1月から2026年12月まで並べたデータはどれか。

ア. 時系列データ

イ. 質的データ

ウ. クロスセクションデータ

エ. メタデータ

解答・解説

正答：ア

ア：同一対象などを時間の順に観測したデータです。

イ：カテゴリなど数値量としての大小を直接表さないデータです。

ウ：ある時点で複数の対象を横断的に観測したデータなどを指します。

エ：データを説明する情報です。

総合解説：同一対象などを時間の順に観測したデータです。この問題では、時系列データとクロスセクションデータを区別することがポイントです。

問題 0060

[1-2 業務分析・データ利活用] > [データ前処理・意思決定・問題解決] | 難易度：標準

顧客データの年齢欄に未入力が多数見つかった。分析前の対応として最も適切なものはどれか。

ア. 全ての列を削除する

イ. 欠損が生じた理由や分析への影響を確認し、除外や補完など適切な処理を検討する

ウ. 未入力を全て0歳に置き換える

エ. 欠損の有無を確認せず分析を続ける

解答・解説

正答：イ

ア：必要な情報まで失う過剰な対応です。

イ：欠損値は機械的に扱うのではなく、発生理由と影響を踏まえて処理方法を選ぶことが重要です。

ウ：0歳という実値と欠損が混同され、分析をゆがめるおそれがあります。

エ：結果の信頼性を損なう可能性があります。

総合解説：欠損値は機械的に扱うのではなく、発生理由と影響を踏まえて処理方法を選ぶことが重要です。この問題では、欠損値処理の考え方を理解することがポイントです。

問題 0061

[1-2 業務分析・データ利活用] > [データ前処理・意思決定・問題解決] | 難易度：標準

通常は1回1,000～10,000円の購入データに、1件だけ9,999,999円が記録されていた。最初に行うべき対応として最も適切なものはどれか。

- ア. 入力誤りか実際の高額取引かなど、発生原因を確認する
- イ. 必ず削除する
- ウ. 必ず平均値に置き換える
- エ. 他の全データも同じ金額に変更する

解答・解説

正答：ア

ア：外れた値を直ちに削除せず、異常値が有効な観測値かを確認することが重要です。

イ：根拠なく削除すると重要な情報を失う可能性があります。

ウ：実際の有効な取引である可能性を無視しています。

エ：データを大きく改変し分析不能にします。

総合解説：外れた値を直ちに削除せず、異常値が有効な観測値かを確認することが重要です。この問題では、外れ値・異常値への対応を理解することがポイントです。

問題 0062

[1-2 業務分析・データ利活用] > [データ前処理・意思決定・問題解決] | 難易度：標準

「山田太郎」「山田 太郎」「Taro Yamada」など、同一人物と考えられる複数の表記を照合して一つの顧客として扱えるようにする処理はどれか。

- ア. 季節調整
- イ. 暗号化
- ウ. 名寄せ
- エ. アノテーション

解答・解説

正答：ウ

ア：季節的な変動の影響を除いて傾向を見る処理です。

イ：データを読めない形式に変換して機密性を高める処理です。

ウ：表記ゆれなどを照合し、同一対象のデータを統合する処理です。

エ：データにラベルや意味付けを行う処理です。

総合解説：表記ゆれなどを照合し、同一対象のデータを統合する処理です。この問題では、名寄せの目的を理解することがポイントです。

問題 0063

[1-2 業務分析・データ利活用] > [データ前処理・意思決定・問題解決] | 難易度：標準

画像認識AIの学習用に、画像ごとに「犬」「猫」などの正解ラベルを付与する作業はどれか。

- ア. 季節調整
- イ. アノテーション
- ウ. クロス集計
- エ. 名寄せ

解答・解説

正答：イ

ア：季節変動を調整する処理です。

イ：データに意味やラベルを付与し、学習・分析に利用しやすくする作業です。

ウ：カテゴリ項目同士の関係を集計する方法です。

エ：同一対象の異なる表記を統合する処理です。

総合解説：データに意味やラベルを付与し、学習・分析に利用しやすくする作業です。この問題では、アノテーションの目的を理解することがポイントです。

問題 0064

[1-2 業務分析・データ利活用] > [データ前処理・意思決定・問題解決] | 難易度：標準

複数の条件に応じて「承認する / 追加確認する / 否認する」などの判断を枝分かれで整理したい。最も適した手法はどれか。

- ア. 貸借対照表
- イ. デシジョンツリー
- ウ. バレート図
- エ. ヒストグラム

解答・解説

正答：イ

ア：財政状態を示す財務諸表です。

イ：条件と選択肢を木構造で分岐させ、意思決定を整理するのに適します。

ウ：重点項目の把握に用います。

エ：分布の可視化に用います。

総合解説：条件と選択肢を木構造で分岐させ、意思決定を整理するのに適します。この問題では、意思決定手法としてデシジョンツリーを理解することがポイントです。

問題 0065

[1-2 業務分析・データ利活用] > [データ前処理・意思決定・問題解決] | 難易度：応用

新商品のアイデアを増やすためのブレインストーミングで、参加者が発言しやすくする進め方として最も適切なものはどれか。

- ア. アイデアを出す段階では批判を控え、自由な発想と量を重視する
- イ. 最初の一案が出た時点で他の案を禁止する
- ウ. 管理職だけが発言し他の参加者は聞くだけにする
- エ. 発言のたびに直ちに採否を決める

解答・解説

正答：ア

ア：ブレインストーミングでは、まず発想を広げるため批判を避けて多くのアイデアを出すことが重要です。

イ：発想の量を増やす目的に反します。

ウ：多様なアイデアを集める目的に反します。

エ：評価を早く行いすぎると自由な発想を妨げます。

総合解説：ブレインストーミングでは、まず発想を広げるため批判を避けて多くのアイデアを出すことが重要です。この問題では、ブレインストーミングの原則を理解することがポイントです。

問題 0066

[1-2 業務分析・データ利活用] > [データ前処理・意思決定・問題解決] | 難易度：応用

店舗Aだけ返品率が高いことがデータから分かった。分析担当者が、店舗Aでは試着販売が多く返品ルールも他店と異なるという業務知識を確認した。この行動の意義として最も適切なものはどれか。

- ア. 返品率を強制的に他店と同じ値へ書き換えるため
- イ. 分析結果を必ず無効にするため
- ウ. 数値だけで結論を急がず、データが生じた背景を理解して適切に解釈するため
- エ. 統計情報を一切使わないようにするため

解答・解説

正答：ウ

ア：実データを恣意的に変更する行為ではありません。

イ：背景確認は分析を無効化するためではなく、解釈の妥当性を高めるためです。

ウ：ドメイン知識やデータの発生現場を確認することは、分析結果の意味を正しく理解するのに重要です。

エ：統計と業務知識を組み合わせることが重要です。

総合解説：ドメイン知識やデータの発生現場を確認することは、分析結果の意味を正しく理解するのに重要です。この問題では、データ分析でドメイン知識を活用する重要性を理解することがポイントです。

問題 0067 [1-3 会計・財務] > [会計の基本・財務諸表] | 難易度：基礎

ある時点における企業の資産、負債、純資産の状況を示す財務諸表はどれか。

- ア. 損益計算書
- イ. 組織図
- ウ. キャッシュ・フロー計算書
- エ. 貸借対照表

解答・解説

正答：エ

ア：一定期間の経営成績を示します。

イ：組織構造を示すもので財務諸表ではありません。

ウ：一定期間の現金及び現金同等物の増減を活動区分別に示します。

エ：貸借対照表は一定時点の財政状態を示します。

総合解説：貸借対照表は一定時点の財政状態を示します。この問題では、貸借対照表の役割を理解することがポイントです。

問題 0068 [1-3 会計・財務] > [会計の基本・財務諸表] | 難易度：基礎

一定期間の売上高や費用、利益などを示し、企業の経営成績を把握するための財務諸表はどれか。

- ア. 貸借対照表
- イ. キャッシュ・フロー計算書
- ウ. 損益計算書
- エ. PERT図

解答・解説

正答：ウ

ア：一定時点の資産、負債、純資産を示します。

イ：現金の流れを活動別に示します。

ウ：損益計算書は一定期間の収益、費用、利益などを示します。

エ：作業日程を表す図で財務諸表ではありません。

総合解説：損益計算書は一定期間の収益、費用、利益などを示します。この問題では、損益計算書の役割を理解することがポイントです。

問題 0069

[1-3 会計・財務] > [会計の基本・財務諸表] | 難易度：基礎

企業の現金及び現金同等物の増減を、営業活動、投資活動、財務活動などに区分して把握する財務諸表はどれか。

- ア. 貸借対照表
- イ. キャッシュ・フロー計算書
- ウ. 損益計算書
- エ. 管理図

解答・解説

正答：イ

ア：一定時点の財政状態を示します。

イ：現金の流れを活動別に示す財務諸表です。

ウ：一定期間の経営成績を示します。

エ：工程の安定性を監視する図です。

総合解説：現金の流れを活動別に示す財務諸表です。この問題では、キャッシュ・フロー計算書の役割を理解することがポイントです。

問題 0070

[1-3 会計・財務] > [会計の基本・財務諸表] | 難易度：標準

貸借対照表の基本的な関係として正しいものはどれか。

- ア. 利益 = 資産 + 売上高
- イ. 売上高 = 資産 + 負債
- ウ. 純資産 = 売上高 + 費用
- エ. 資産 = 負債 + 純資産

解答・解説

正答：エ

ア：利益と資産の関係を表す基本式ではありません。

イ：売上高は損益計算書上の収益項目であり、この関係にはなりません。

ウ：純資産は売上高と費用の単純な和ではありません。

エ：貸借対照表では、企業が保有する資産の調達源泉が負債と純資産として示されます。

総合解説：貸借対照表では、企業が保有する資産の調達源泉が負債と純資産として示されます。この問題では、資産・負債・純資産の関係を理解することがポイントです。

問題 0071 [1-3 会計・財務] > [会計の基本・財務諸表] | 難易度：標準

一般に、短期間で現金化・消費されることが見込まれる資産として分類されるものはどれか。

- ア. 長期保有目的の設備
- イ. 土地
- ウ. 建物
- エ. 売掛金

解答・解説

正答：エ

ア：長期使用される設備は固定資産です。

イ：土地は固定資産です。

ウ：建物は長期使用される有形固定資産です。

エ：売掛金は通常、営業取引から生じ短期に回収される流動資産です。

総合解説：売掛金は通常、営業取引から生じ短期に回収される流動資産です。この問題では、流動資産と固定資産を区別することがポイントです。

問題 0072 [1-3 会計・財務] > [会計の基本・財務諸表] | 難易度：標準

通常、短期間に支払期限が到来する負債に分類されるものはどれか。

- ア. 長期借入金
- イ. 資本金
- ウ. 土地
- エ. 買掛金

解答・解説

正答：エ

ア：返済期限が長期の借入金は固定負債です。

イ：資本金は純資産の項目です。

ウ：土地は資産です。

エ：買掛金は通常、仕入取引から生じ短期に支払う流動負債です。

総合解説：買掛金は通常、仕入取引から生じ短期に支払う流動負債です。この問題では、流動負債と固定負債を区別することがポイントです。

問題 0073

[1-3 会計・財務] > [会計の基本・財務諸表] | 難易度：標準

商品を800万円で販売し、その商品の売上原価が500万円であった。粗利益はいくらか。

- ア. 300万円（売上高から売上原価を差し引いて求めた粗利益）
- イ. 500万円（費用側の売上原価を答えてしまった候補）
- ウ. 1,300万円（売上高と売上原価を加算した値）
- エ. 800万円（収益側の売上高をそのまま答えた候補）

解答・解説

正答：ア

ア：粗利益は売上高から売上原価を差し引いて求めるので、 $800 - 500 = 300$ 万円です。

イ：これは売上原価です。

ウ：売上高と売上原価を加算しており、粗利益の計算ではありません。

エ：これは売上高です。

総合解説：粗利益は売上高から売上原価を差し引いて求めるので、 $800 - 500 = 300$ 万円です。この問題では、粗利益の基本計算を理解することがポイントです。

問題 0074

[1-3 会計・財務] > [会計の基本・財務諸表] | 難易度：標準

黒字であっても手元資金が不足することがある理由の説明として、最も適切なものはどれか。

- ア. 利益が出ると必ず同額の現金が即時に増えるから
- イ. 貸借対照表には現金を記載できないから
- ウ. 売上を計上しても代金回収が後日であれば、その時点では現金が入っていない場合がある
- エ. 売上高は必ず現金主義でしか計上できないから

解答・解説

正答：ウ

ア：利益と現金増加は常に同額・同時ではありません。

イ：現金は資産として貸借対照表に計上されます。

ウ：会計上の利益と現金の収支は認識時点が異なることがあり、黒字でも資金不足が起こり得ます。

エ：一般的な企業会計では必ず現金主義というわけではありません。

総合解説：会計上の利益と現金の収支は認識時点が異なることがあり、黒字でも資金不足が起こり得ます。この問題では、利益とキャッシュフローの違いを理解することがポイントです。

問題 0075

[1-3 会計・財務] > [会計の基本・財務諸表] | 難易度：応用

取引先A社を確認するため、 決算日時点の負債と純資産の構成、 当期の利益の状況、 当期の現金の増減をそれぞれ確認したい。参照する財務諸表の組合せとして最も適切なものはどれか。

- ア. キャッシュ・フロー計算書、 組織図、 貸借対照表
- イ. 貸借対照表、 損益計算書、 キャッシュ・フロー計算書
- ウ. 損益計算書、 貸借対照表、 組織図
- エ. PERT図、 管理図、 散布図

解答・解説

正答：イ

ア： の利益確認に組織図は使えません。

イ：財政状態、経営成績、現金の流れという目的にそれぞれ対応します。

ウ：目的と財務諸表の対応が不適切です。

エ：いずれも財務諸表ではありません。

総合解説：財政状態、経営成績、現金の流れという目的にそれぞれ対応します。 この問題では、財務諸表を目的に応じで使い分けることがポイントです。

問題 0076

[1-3 会計・財務] > [会計の基本・財務諸表] | 難易度：応用

企業が消費税の仕入税額控除に関する証憑管理を見直している。シラバス上、この論点と特に関連する制度はどれか。

- ア. 適格請求書等保存方式（インボイス制度）
- イ. MBO
- ウ. PERT
- エ. SRI

解答・解説

正答：ア

ア：ITパスポートの会計・財務では、身近な税に関する用語としてインボイス制度が挙げられています。

イ：目標による管理です。

ウ：日程計画の手法です。

エ：社会的責任を考慮した投資です。

総合解説：ITパスポートの会計・財務では、身近な税に関する用語としてインボイス制度が挙げられています。 この問題では、インボイス制度を会計・税の基礎知識として理解することがポイントです。

問題 0077 [1-3 会計・財務] > [売上・利益・損益分岐点] | 難易度：基礎

一般に、販売量が変化しても短期的には総額が大きく変わりにくい費用はどれか。

ア. 販売数量に比例する販売手数料

イ. 商品の仕入原価

ウ. 店舗の月額家賃

エ. 商品の包装材料費

解答・解説

正答：ウ

ア：販売量に応じて増減する変動費です。

イ：販売量に応じて増減することが多く、変動費の代表例です。

ウ：家賃は販売量に直接比例せず一定額発生することが多いため固定費の代表例です。

エ：販売数量に応じて増減することが多い費用です。

総合解説：家賃は販売量に直接比例せず一定額発生することが多いため固定費の代表例です。この問題では、固定費と変動費を区別することがポイントです。

問題 0078 [1-3 会計・財務] > [売上・利益・損益分岐点] | 難易度：基礎

損益分岐点の説明として最も適切なものはどれか。

ア. 売上高が必ず最大となる水準

イ. 現金残高が必ず0になる水準

ウ. 売上高と費用が等しくなり、利益が0となる水準

エ. 固定費が0になる水準

解答・解説

正答：ウ

ア：最大売上を意味するものではありません。

イ：現金残高とは直接一致しません。

ウ：損益分岐点では利益が0となり、これを上回ると一般に利益が発生します。

エ：固定費が0になる点ではありません。

総合解説：損益分岐点では利益が0となり、これを上回ると一般に利益が発生します。この問題では、損益分岐点の意味を理解することがポイントです。

問題 0079

[1-3 会計・財務] > [売上・利益・損益分岐点] | 難易度：標準

製品1個の販売価格が1,000円、1個当たり変動費が600円、月間固定費が200,000円である。損益分岐点販売量は何個か。

- ア. 500個（限界利益で固定費を回収する式から求めた販売量）
- イ. 800個（限界利益を使わずに見積もった過大な候補）
- ウ. 200個（固定費を販売価格だけで割った値）
- エ. 333個（固定費を変動費で割った近似値）

解答・解説

正答：ア

ア：1個当たり限界利益は $1,000 - 600 = 400$ 円なので、 $200,000 \div 400 = 500$ 個です。

イ：損益分岐点の式に基づく値ではありません。

ウ：固定費を販売価格だけで割っており、変動費を考慮していません。

エ：固定費を変動費で割る計算ではありません。

総合解説：1個当たり限界利益は $1,000 - 600 = 400$ 円なので、 $200,000 \div 400 = 500$ 個です。この問題では、損益分岐点販売量を計算することがポイントです。

問題 0080

[1-3 会計・財務] > [売上・利益・損益分岐点] | 難易度：標準

月間売上高が1,200万円、変動費が700万円、固定費が300万円であった。利益はいくらか。

- ア. 500万円（売上高から変動費だけを差し引いた限界利益）
- イ. 200万円（売上高から変動費と固定費を差し引いた利益）
- ウ. 2,200万円（売上高と費用を加算した誤った値）
- エ. 900万円（売上高から固定費だけを差し引いた値）

解答・解説

正答：イ

ア：売上高から変動費だけを引いた限界利益に相当します。

イ：利益 = 売上高 - 変動費 - 固定費なので、 $1,200 - 700 - 300 = 200$ 万円です。

ウ：費用を加算しており利益の計算ではありません。

エ：売上高から固定費だけを引いており変動費を考慮していません。

総合解説：利益 = 売上高 - 変動費 - 固定費なので、 $1,200 - 700 - 300 = 200$ 万円です。この問題では、利益の基本式を理解することがポイントです。

問題 0081

[1-3 会計・財務] > [売上・利益・損益分岐点] | 難易度：標準

売上高が2,000万円、変動費が1,200万円である。変動費率は何%か。

- ア. 40% (売上高から変動費率を除いて得る限界利益率)
- イ. 120% (変動費率が売上高を超えるとみなした不適切な候補)
- ウ. 80% (提示された数値関係からは導けない候補)
- エ. 60% (変動費を売上高で割って求めた正しい変動費率)

解答・解説

正答：エ

ア：これは限界利益率に相当します。

イ：変動費を売上高で割ると100%を超えません。

ウ：提示された数値からは求まりません。

エ：変動費率 = 変動費 ÷ 売上高なので、 $1,200 \div 2,000 = 0.6 = 60\%$ です。

総合解説：変動費率 = 変動費 ÷ 売上高なので、 $1,200 \div 2,000 = 0.6 = 60\%$ です。この問題では、変動費率を計算することがポイントです。

問題 0082

[1-3 会計・財務] > [売上・利益・損益分岐点] | 難易度：標準

固定費が300万円、変動費率が60%である。損益分岐点売上高はいくらか。

- ア. 300万円 (固定費そのものを答えとした候補)
- イ. 750万円 (固定費を限界利益率で割って求めた損益分岐点売上高)
- ウ. 1,200万円 (所定の損益分岐点式によらない候補)
- エ. 500万円 (固定費を変動費率で割った誤計算の値)

解答・解説

正答：イ

ア：固定費そのものは損益分岐点売上高ではありません。

イ：損益分岐点売上高 = 固定費 ÷ (1 - 変動費率) = $300 \div 0.4 = 750$ 万円です。

ウ：提示された式による結果ではありません。

エ： $300 \div 0.6$ としており限界利益率を使っていません。

総合解説：損益分岐点売上高 = 固定費 ÷ (1 - 変動費率) = $300 \div 0.4 = 750$ 万円です。この問題では、損益分岐点売上高を計算することがポイントです。

問題 0083

[1-3 会計・財務] > [売上・利益・損益分岐点] | 難易度：応用

現在の売上高が損益分岐点売上高をわずかに上回っている企業が、固定費を増やして新店舗を出すことを検討している。確認すべき点として最も適切なものはどれか。

- ア. 固定費が増えるほど損益分岐点は必ず下がるとみなす
- イ. 固定費増加によって損益分岐点がどの程度上昇し、必要売上を確保できるかを検討する
- ウ. 売上見込みを確認せず固定費だけ増やす
- エ. 変動費率は損益分岐点と無関係と考える

解答・解説

正答：イ

ア：一般に逆で、固定費増加は損益分岐点を上げます。

イ：固定費が増えると、他条件が同じなら損益分岐点売上高は上昇します。

ウ：必要売上を確保できるかの検討が必要です。

エ：変動費率は損益分岐点計算に影響します。

総合解説：固定費が増えると、他条件が同じなら損益分岐点売上高は上昇します。この問題では、損益分岐点分析を経営判断に活用することがポイントです。

問題 0084

[1-3 会計・財務] > [売上・利益・損益分岐点] | 難易度：応用

製品を1個2,000円で1,000個販売し、1個当たり変動費が1,200円、固定費が50万円である。利益はいくらか。

- ア. 30万円（限界利益から固定費を差し引いて求めた最終利益）
- イ. 50万円（固定費そのものを利益とみなした値）
- ウ. 200万円（総売上高をそのまま利益とみなした値）
- エ. 80万円（固定費控除前の限界利益）

解答・解説

正答：ア

ア：限界利益は $(2,000 - 1,200) \times 1,000 = 80$ 万円、そこから固定費50万円を引いて30万円です。

イ：固定費の金額であり利益ではありません。

ウ：売上高であり利益ではありません。

エ：これは固定費控除前の限界利益です。

総合解説：限界利益は $(2,000 - 1,200) \times 1,000 = 80$ 万円、そこから固定費50万円を引いて30万円です。この問題では、価格・変動費・固定費の変化が利益に与える影響を判断することがポイントです。

問題 0085

[1-3 会計・財務] > [財務指標・財務の基本] | 難易度：基礎

短期的な支払能力を見る代表的な指標で、流動資産を流動負債で割って求めるものはどれか。

- ア. ROI
- イ. 在庫回転率
- ウ. 売上高利益率
- エ. 流動比率

解答・解説

正答：エ

ア：投資に対する利益の割合を見る指標です。

イ：在庫の効率性を見る指標です。

ウ：収益性を見る指標です。

エ：流動比率は流動資産÷流動負債×100で求め、短期的な安全性の目安として用います。

総合解説：流動比率は流動資産÷流動負債×100で求め、短期的な安全性の目安として用います。この問題では、流動比率の意味を理解することがポイントです。

問題 0086

[1-3 会計・財務] > [財務指標・財務の基本] | 難易度：基礎

企業が「売上や資産などに対して、どの程度利益を生み出しているか」を見る分析観点はどれか。

- ア. 収益性
- イ. 効率性
- ウ. 可用性
- エ. 安全性

解答・解説

正答：ア

ア：利益を生み出す力を見る観点が収益性です。

イ：資産などをどれだけ効率よく活用しているかを見る観点です。

ウ：ITサービスが利用可能である度合いを表す概念です。

エ：債務返済能力など財務の安定性を見る観点です。

総合解説：利益を生み出す力を見る観点が収益性です。この問題では、収益性・安全性・効率性の観点を区別することがポイントです。

問題 0087 [1-3 会計・財務] > [財務指標・財務の基本] | 難易度：標準

流動資産が900万円、流動負債が600万円である。流動比率は何%か。

- ア. 100% (流動資産と流動負債が同額の場合に相当する比率)
- イ. 1,500% (小数点処理を誤って過大にした比率)
- ウ. 67% (流動負債を流動資産で割って分子分母を逆にした比率)
- エ. 150% (流動資産を流動負債で割った正しい流動比率)

解答・解説

正答：エ

ア：流動資産と流動負債が同額の場合の値です。

イ：小数点の扱いを誤った値です。

ウ： $600 \div 900 \times 100$ として分子と分母を逆にしています。

エ：流動比率 = $900 \div 600 \times 100 = 150\%$ です。

総合解説：流動比率 = $900 \div 600 \times 100 = 150\%$ です。この問題では、流動比率を計算することがポイントです。

問題 0088 [1-3 会計・財務] > [財務指標・財務の基本] | 難易度：標準

ある設備投資額が500万円で、その投資によって年間100万円の利益を得た。単純に利益÷投資額でROIを求めると何%か。

- ア. 20% (利益を投資額で割って求めた正しいROI)
- イ. 500% (投資額と利益の比率を逆に扱った候補)
- ウ. 50% (提示条件からは導けない候補)
- エ. 5% (ROIの式を取り違えた過小な候補)

解答・解説

正答：ア

ア： $100 \div 500 \times 100 = 20\%$ です。

イ：利益と投資額の比率を逆にしています。

ウ：提示された数値からは求まりません。

エ： $500 \div 100$ の逆数的な計算ではありません。

総合解説： $100 \div 500 \times 100 = 20\%$ です。この問題では、ROIを計算することがポイントです。

問題 0089 [1-3 会計・財務] > [財務指標・財務の基本] | 難易度：標準

取引先の短期的な支払能力を比較したい。まず確認する指標として最も適切なものはどれか。

- ア. 流動比率
- イ. 売上高成長率だけ
- ウ. 従業員数
- エ. 広告件数

解答・解説

正答：ア

- ア：流動資産と流動負債の関係から短期的な支払能力の目安を確認できます。
- イ：成長性は分かりますが短期支払能力を直接示しません。
- ウ：財務上の短期支払能力を直接示す指標ではありません。
- エ：支払能力の指標ではありません。

総合解説：流動資産と流動負債の関係から短期的な支払能力の目安を確認できます。この問題では、財務指標を目的に応じて選択することがポイントです。

問題 0090 [1-3 会計・財務] > [財務指標・財務の基本] | 難易度：応用

A社は流動比率180%、ROI8%、B社は流動比率110%、ROI15%である。他の条件を考慮しない単純比較として最も適切な説明はどれか。

- ア. この二つの指標から従業員満足度まで断定できる
- イ. 流動比率とROIは同じ意味の指標なので比較結果は同じである
- ウ. A社は短期的な安全性の指標が高く、B社は投資収益性の指標が高い
- エ. A社はROIが高く、B社は流動比率が高い

解答・解説

正答：ウ

- ア：財務指標だけで従業員満足度は判断できません。
- イ：目的の異なる指標です。
- ウ：流動比率は短期的安全性、ROIは投資に対する収益性の観点で比較します。
- エ：数値の大小を逆に読んでいます。

総合解説：流動比率は短期的安全性、ROIは投資に対する収益性の観点で比較します。この問題では、複数の財務指標を目的別に解釈することがポイントです。

問題 0091

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [著作権・産業財産権] | 難易度：基礎

著作権の発生に関する説明として、最も適切なものはどれか。

ア. 著作権は原則として著作物を創作した時点で発生し、権利取得のための登録を必要としない。

イ. 著作権は文化庁への登録が完了した時点で初めて発生する。

ウ. 著作権は著作物を販売した時点で初めて発生する。

エ. 著作権は特許庁へ出願した時点で発生する。

解答・解説

正答：ア

ア：著作権は無方式主義を基本とし、創作によって発生します。

イ：著作権の取得自体に登録は必要ありません。登録制度には別の法的効果があります。

ウ：販売の有無は著作権の発生要件ではありません。

エ：特許庁への出願は特許権などの産業財産権に関する手続で、著作権の発生要件ではありません。

総合解説：著作権は、原則として著作物を創作した時点で発生します。ITパスポートでは、著作権と登録を要する産業財産権との違いを区別できることが重要です。

問題 0092

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [著作権・産業財産権] | 難易度：基礎

著作者が、自分の著作物を意に反して改変されないよう主張できる著作者人格権はどれか。

ア. 公表権

イ. 同一性保持権

ウ. 複製権

エ. 頒布権

解答・解説

正答：イ

ア：公表権は、未公表の著作物を公表するかどうかなどを決める権利です。

イ：同一性保持権は、著作物や題号を著作者の意に反して改変されない利益を保護する権利です。

ウ：複製権は著作財産権の一つで、著作者人格権ではありません。

エ：頒布権も著作財産権に関する権利で、著作者人格権ではありません。

総合解説：著作者人格権には、公表権、氏名表示権、同一性保持権があります。同一性保持権は、著作者の意に反する改変から人格的利益を守ります。

問題 0093

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [著作権・産業財産権] | 難易度：基礎

歌手や放送事業者など、著作物を公衆に伝達する者に認められる権利として、最も適切なものはどれか。

- ア. 特許権
- イ. 商標権
- ウ. 著作隣接権
- エ. 意匠権

解答・解説

正答：ウ

ア：特許権は発明を保護する産業財産権です。

イ：商標権は商品やサービスの標識を保護する産業財産権です。

ウ：実演家、レコード製作者、放送事業者などには著作隣接権が認められます。

エ：意匠権は物品等のデザインを保護する産業財産権です。

総合解説：著作物を創作する著作者とは別に、実演家や放送事業者など、著作物を伝達する役割を担う者にも著作隣接権が認められます。

問題 0094

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [著作権・産業財産権] | 難易度：標準

著作権法による保護の対象となり得るものとして、最も適切なものはどれか。

- ア. 単なる計算方法そのもの
- イ. 事実だけを並べた数値
- ウ. アイデアだけで表現されていない企画
- エ. 創作性のあるコンピュータプログラム

解答・解説

正答：エ

ア：計算方法やアルゴリズムというアイデア自体は、著作権で保護される表現とは区別されます。

イ：単なる事実や数値そのものは、通常、著作物としての創作的表現とは異なります。

ウ：著作権はアイデアそのものではなく創作的な表現を保護します。

エ：創作性のあるコンピュータプログラムは、プログラムの著作物として著作権法上の保護対象となり得ます。

総合解説：IT分野では、コンピュータプログラムも著作物となり得ます。一方、アイデアや手法そのものと、その具体的な創作的表現は区別して考えます。

問題 0095

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [著作権・産業財産権] | 難易度：標準

新しい技術的な発明を保護することを主な目的とする産業財産権はどれか。

- ア. 特許権
- イ. 意匠権
- ウ. 商標権
- エ. 著作権

解答・解説

正答：ア

ア：特許権は、発明を保護する産業財産権です。

イ：意匠権は、物品等のデザインを保護する権利です。

ウ：商標権は、商品やサービスを識別する標識を保護する権利です。

エ：著作権は著作物を保護する権利で、産業財産権の4権には含まれません。

総合解説：産業財産権は、特許権、実用新案権、意匠権、商標権の4つです。そのうち発明を保護するのが特許権です。

問題 0096

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [著作権・産業財産権] | 難易度：標準

製品の外観などのデザインを保護する産業財産権として、最も適切なものはどれか。

- ア. 実用新案権
- イ. 意匠権
- ウ. 商標権
- エ. 著作隣接権

解答・解説

正答：イ

ア：実用新案権は、物品の形状・構造・組合せに係る考案を保護する権利です。

イ：意匠権は、物品等のデザインを保護する産業財産権です。

ウ：商標権は、商品やサービスの標識を保護します。

エ：著作隣接権は実演家などに関する権利で、産業財産権ではありません。

総合解説：デザインを保護する代表的な産業財産権が意匠権です。特許、実用新案、意匠、商標の保護対象を区別できるようにします。

問題 0097

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [著作権・産業財産権] | 難易度：標準

企業が、自社の商品を他社の商品と識別するために用いる名称やマークを保護したい。この目的に最も適した権利はどれか。

- ア. 特許権
- イ. 実用新案権
- ウ. 商標権
- エ. 意匠権

解答・解説

正答：ウ

ア：特許権は技術的な発明を保護するための権利です。

イ：実用新案権は物品の形状・構造・組合せに係る考案を保護します。

ウ：商標権は商品やサービスを識別する名称、図形、標章などを保護します。

エ：意匠権は主としてデザインを保護する権利です。

総合解説：商品名やロゴなど、商品・サービスの出所を識別する標識を保護するのが商標権です。

問題 0098

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [著作権・産業財産権] | 難易度：標準

秘密として管理されている顧客リストや製造ノウハウなどの営業秘密を、不正取得や不正使用から保護する法律として最も適切なものはどれか。

- ア. 商標法
- イ. 著作権法
- ウ. 特許法
- エ. 不正競争防止法

解答・解説

正答：エ

ア：商標法は商標を保護する法律で、営業秘密の保護を主目的とはしません。

イ：著作権法は著作物を保護しますが、営業秘密そのものの保護法制とは異なります。

ウ：特許法は発明を公開する代わりに一定期間の独占権を与える制度です。

エ：不正競争防止法は、一定の要件を満たす営業秘密や限定提供データなどを保護します。

総合解説：営業秘密は、著作権や産業財産権だけでは十分に保護できない情報を対象とする不正競争防止法で保護されます。

問題 0099

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [著作権・産業財産権] | 難易度：応用

企業が同一ソフトウェアを100台の業務用端末へ導入する。複数の利用権をまとめて契約し、組織としてライセンス管理を行う方式として最も適切なものはどれか。

- ア. ボリュームライセンス
- イ. パブリックドメイン
- ウ. 著作者人格権
- エ. 特許ライセンス

解答・解説

正答：ア

ア：ボリュームライセンスは、組織などが複数のソフトウェア利用権をまとめて契約する方式です。

イ：パブリックドメインは、著作権による独占的な制約がない状態などを指し、複数利用権をまとめる契約方式ではありません。

ウ：著作者人格権は著作者の人格的利益を保護する権利です。

エ：特許ライセンスは特許発明の実施許諾に関するもので、設問のソフトウェア利用権の一括契約とは異なります。

総合解説：多数の端末に同じソフトウェアを導入する組織では、契約条件に従って複数ライセンスを一括管理するボリュームライセンスが利用されることがあります。

問題 0100

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [著作権・産業財産権] | 難易度：応用

企業がインターネットから入手したソフトウェアを業務で利用しようとしている。著作権やライセンスの観点から、最も適切な対応はどれか。

- ア. 無料で入手できたので、利用条件を確認せず全社員に配布する。
- イ. 利用前にライセンス条件を確認し、利用目的・利用台数・再配布などが許諾範囲内か確認する。
- ウ. 社内利用であれば、どのようなソフトウェアでも著作権者の条件は適用されない。
- エ. ソフトウェア名を変更すれば、元のライセンス条件に従う必要はない。

解答・解説

正答：イ

ア：無料で入手できることと、自由に再配布・業務利用できることは同じではありません。

イ：利用許諾契約の条件を確認し、その範囲内で利用することが適切です。

ウ：社内利用であっても著作権やライセンス条件は適用されます。

エ：名称を変更しても権利関係や許諾条件が消えるわけではありません。

総合解説：フリーソフトウェアやOSSを含め、ソフトウェアの利用条件はライセンスによって異なります。業務利用や再配布の可否を事前に確認することが重要です。

問題 0101

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [個人情報保護・プライバシー] | 難易度：基礎

個人情報保護法における個人情報の考え方として、最も適切なものはどれか。

- ア. 企業の売上高だけを記録した情報
- イ. 気象庁が公表した地域別気温データ
- ウ. 氏名などにより特定の個人を識別できる情報、又は個人識別符号が含まれる情報
- エ. 製品型番だけをまとめた在庫一覧

解答・解説

正答：ウ

ア：企業の売上高だけでは、通常、特定の個人を識別する情報ではありません。

イ：地域別の気温データは、通常、個人情報には当たりません。

ウ：特定の個人を識別できる情報や、個人識別符号が含まれる情報は個人情報に該当します。

エ：製品型番だけの一覧は、通常、特定個人を識別する情報ではありません。

総合解説：個人情報保護法では、特定の個人を識別できる情報や個人識別符号を含む情報が個人情報として扱われます。

問題 0102

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [個人情報保護・プライバシー] | 難易度：基礎

個人情報保護法という個人識別符号の例として、最も適切なものはどれか。

- ア. 会社の部署コード
- イ. 商品のJANコード
- ウ. 店舗の郵便番号
- エ. 個人に割り当てられたマイナンバー

解答・解説

正答：エ

ア：部署コードは組織内の部門を表すもので、個人識別符号ではありません。

イ：JANコードは商品を識別するためのコードです。

ウ：店舗の郵便番号は所在地を示すもので、個人識別符号そのものではありません。

エ：マイナンバーは個人に割り当てられる番号で、個人識別符号の代表例です。

総合解説：個人識別符号には、法令で個人ごとに割り当てられる番号などが含まれます。ITパスポートでは個人情報と個人識別符号の関係を押さえます。

問題 0103

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [個人情報保護・プライバシー] | 難易度：基礎

個人情報保護法における要配慮個人情報の例として、最も適切なものはどれか。

- ア. 病歴
- イ. 好きな色
- ウ. 購入した文房具の色
- エ. 通勤に使う鉄道路線

解答・解説

正答：ア

ア：病歴は、本人に対する不当な差別や偏見などが生じないよう特に配慮を要する情報の例です。

イ：好きな色は通常、要配慮個人情報には該当しません。

ウ：文房具の購入内容だけでは、通常、要配慮個人情報には該当しません。

エ：通勤路線だけでは、通常、要配慮個人情報には該当しません。

総合解説：要配慮個人情報には、病歴など、取扱いに特に配慮が必要な情報が含まれます。

問題 0104

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [個人情報保護・プライバシー] | 難易度：標準

匿名加工情報と仮名加工情報の違いに関する説明として、最も適切なものはどれか。

- ア. どちらも必ず元の個人を容易に特定できる状態でなければならない。
- イ. 匿名加工情報は特定の個人を識別できず元の個人情報を復元できないようにした情報であり、仮名加工情報は他の情報と照合しない限り特定個人を識別できないよう加工した情報である。
- ウ. 仮名加工情報は、加工前の個人情報と必ず同じ利用目的でしか利用できない。
- エ. 匿名加工情報は、氏名だけを削除すれば常に成立する。

解答・解説

正答：イ

ア：両者はいずれも個人の識別可能性を下げる加工ですが、要件は異なります。

イ：匿名加工情報と仮名加工情報の定義上の違いを正しく表しています。

ウ：仮名加工情報には利用目的に関する特則があり、この説明は適切ではありません。

エ：匿名加工情報は、氏名だけを削除すれば足りるとは限らず、法令上の加工基準を満たす必要があります。

総合解説：匿名加工情報は復元して特定個人を再識別できないようにすることが求められます。仮名加工情報は、他の情報と照合しない限り個人を識別できないよう加工した情報です。

問題 0105

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [個人情報保護・プライバシー] | 難易度：標準

個人データの利用や情報配信などで用いられる「オプトイン」の考え方として、最も適切なものはどれか。

- ア. 本人が拒否するまで自動的に同意したものとみなすこと。
- イ. 本人に知らせず第三者へ提供すること。
- ウ. 本人があらかじめ同意する意思を示した場合に利用などを行うこと。
- エ. 利用目的を後から自由に変更できること。

解答・解説

正答：ウ

ア：拒否しなければ利用する方式は、一般にオプトアウトの考え方に近いものです。

イ：本人に知らせない第三者提供を意味する用語ではありません。

ウ：本人が事前に同意を示す方式をオプトインといいます。

エ：オプトインは利用目的を自由に変更できるという意味ではありません。

総合解説：オプトインは、本人が事前に同意を示してから利用や配信などを行う考え方です。オプトアウトとの違いを区別します。

問題 0106

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [個人情報保護・プライバシー] | 難易度：標準

個人情報保護法の適正な運用を確保するため、個人情報の取扱いに関する監督やガイドラインの公表などを行う国の機関はどれか。

- ア. 特許庁
- イ. 公正取引委員会
- ウ. 日本産業標準調査会
- エ. 個人情報保護委員会

解答・解説

正答：エ

ア：特許庁は特許・意匠・商標などの産業財産権を所管します。

イ：公正取引委員会は独占禁止法や取適法などの競争・取引分野を所管します。

ウ：日本産業標準調査会は産業標準化やJISに関係する機関です。

エ：個人情報保護委員会は、個人情報保護法に関する監督やガイドラインの公表などを行います。

総合解説：個人情報保護委員会は、個人情報保護法に基づき個人情報の適正な取扱いを確保するための役割を担います。

問題 0107

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [個人情報保護・プライバシー] | 難易度：標準

GDPRの説明として、最も適切なものはどれか。

- ア. EUにおける個人データ保護に関する一般データ保護規則
- イ. 日本の特許出願手続を定める規則
- ウ. 世界共通の会計基準を定める規則
- エ. 日本の労働時間だけを定める規則

解答・解説

正答：ア

ア：GDPRはEUのGeneral Data Protection Regulationで、個人データ保護に関する規則です。

イ：日本の特許出願制度ではありません。

ウ：会計基準を定める制度ではありません。

エ：日本の労働時間を定める制度ではありません。

総合解説：ITパスポートでは、パーソナルデータ保護の国際的動向としてGDPRや消去権などの概要を理解します。

問題 0108

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [個人情報保護・プライバシー] | 難易度：標準

GDPRなどのパーソナルデータ保護の文脈で「忘れられる権利」と関連が深いものはどれか。

- ア. 特許の存続期間を延長する権利
- イ. 一定の条件の下で自分に関する個人データの消去を求める権利
- ウ. 他人の商標を自由に使用できる権利
- エ. 企業秘密を公開する権利

解答・解説

正答：イ

ア：特許権の存続期間とは関係ありません。

イ：忘れられる権利は、一定の条件の下で個人データの消去を求める消去権と関連します。

ウ：商標の自由使用に関する権利ではありません。

エ：企業秘密を公開する権利ではありません。

総合解説：パーソナルデータ保護の国際的動向では、GDPRとともに消去権、仮名化、匿名化などの概念が扱われます。

問題 0109

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [個人情報保護・プライバシー] | 難易度：応用

企業が保有する顧客の個人データを、法令上の例外に該当しない別会社へ提供したい。基本的な対応として最も適切なものはどれか。

ア. 提供先が有名企業なら本人への説明は不要とする。

イ. 提供するデータ量が少なければ自由に提供する。

ウ. 原則として本人の同意を得るなど、個人情報保護法上の第三者提供のルールを確認して対応する。

エ. 社内ですぐ加工すれば、どのような加工でも個人情報保護法の対象外になる。

解答・解説

正答：ウ

ア：提供先の知名度によって第三者提供のルールがなくなるわけではありません。

イ：データ量の少なさだけで自由な第三者提供が認められるわけではありません。

ウ：個人データの第三者提供には本人同意を原則とするルールなどがあるため、適用される要件を確認します。

エ：加工しただけで必ず法の対象外になるわけではなく、匿名加工情報などには法定要件があります。

総合解説：個人データを第三者へ提供する場合は、本人同意を原則とするルールや例外、オプトアウト制度などの条件を確認する必要があります。

問題 0110

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [個人情報保護・プライバシー] | 難易度：応用

新しい会員サービスで顧客データを収集する際、個人情報保護とプライバシーへの配慮として最も適切な対応はどれか。

ア. 将来使う可能性がある情報は、目的を示さずできるだけ多く集める。

イ. 担当者全員が自由に閲覧できるようアクセス制限を設けない。

ウ. 退会後も保存目的を確認せず永久に保持する。

エ. 利用目的を明確にし、必要な範囲の情報を収集し、権限に応じたアクセス制御などを行う。

解答・解説

正答：エ

ア：利用目的を明確にせず過剰に収集することは適切ではありません。

イ：個人データへのアクセスは業務上必要な者に限定するなど安全管理が重要です。

ウ：保存の必要性や利用目的を確認せず無期限に保持することは適切ではありません。

エ：目的明示、必要性を踏まえた収集、適切な安全管理を組み合わせることが望ましい対応です。

総合解説：個人情報の適切な取扱いでは、利用目的の明確化、必要な範囲での取得、安全管理措置などを総合的に考えることが重要です。

問題 0111

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [不正アクセス・サイバー関連法規] | 難易度：基礎

我が国のサイバーセキュリティ施策の基本的な考え方や国の責務などを定める法律はどれか。

- ア. サイバーセキュリティ基本法
- イ. 商標法
- ウ. 労働基準法
- エ. PL法

解答・解説

正答：ア

ア：サイバーセキュリティ基本法は、我が国のサイバーセキュリティ施策の基本となる事項を定めます。

イ：商標法は商標の保護に関する法律です。

ウ：労働基準法は労働条件の最低基準などを定めます。

エ：PL法は製造物責任に関する法律です。

総合解説：ITパスポートでは、サイバーセキュリティ基本法を我が国のサイバーセキュリティ施策の基本法として理解します。

問題 0112

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [不正アクセス・サイバー関連法規] | 難易度：基礎

不正アクセス禁止法における不正アクセス行為の例として、最も適切なものはどれか。

- ア. 自分のアカウントで正規にログインする。
- イ. 盗み取った他人のIDとパスワードを使い、アクセス制御されたサービスに無断でログインする。
- ウ. 公開Webページを閲覧する。
- エ. 会社から許可された自分の端末で業務システムを利用する。

解答・解説

正答：イ

ア：自分に許可された認証情報で正規に利用する行為は、通常、不正アクセスではありません。

イ：他人の識別符号を無断で用いてアクセス制御を突破する行為は、不正アクセス行為の典型例です。

ウ：一般公開されたWebページの通常閲覧は不正アクセスではありません。

エ：正当な権限に基づく利用は不正アクセスではありません。

総合解説：不正アクセス禁止法では、他人の識別符号を利用してアクセス制御機能を突破する行為などが禁止されています。

問題 0113

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [不正アクセス・サイバー関連法規] | 難易度：基礎

利用者を偽のログイン画面へ誘導し、入力させたIDとパスワードを不正アクセスに使う目的で取得する行為に関する説明として、最も適切なものはどれか。

ア. 著作権法だけが対象とする行為である。

イ. 標準化活動として認められる。

ウ. 不正アクセス禁止法では、識別符号を不正に取得する行為なども規制対象となる。

エ. 本人が画面に入力した以上、どの法律にも関係しない。

解答・解説

正答：ウ

ア：著作権法は著作物の保護に関する法律で、設問の中心ではありません。

イ：偽サイトで認証情報を取得することは標準化活動ではありません。

ウ：不正アクセス禁止法では、不正アクセス行為だけでなく、不正な目的で識別符号を取得する行為なども規制されています。

エ：入力者が自ら入力した場合でも、だまして識別符号を取得する行為が適法になるわけではありません。

総合解説：不正アクセス禁止法は、不正ログインそのものだけでなく、不正アクセスにつながる識別符号の不正取得なども規制します。

問題 0114

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [不正アクセス・サイバー関連法規] | 難易度：標準

他人のアカウントのパスワードを、不正アクセスに使われると知りながら第三者へ提供する行為について、最も適切な説明はどれか。

ア. パスワードの所有者が法人なら常に自由に提供できる。

イ. 実際に不正ログインが成功しなければ、提供行為は一切問題にならない。

ウ. 金銭を受け取らなければ自由に提供できる。

エ. 不正アクセス禁止法では、不正アクセスを助長する識別符号の提供行為も規制されている。

解答・解説

正答：エ

ア：法人のアカウントであっても認証情報を不正利用目的で提供してよいわけではありません。

イ：不正アクセス禁止法には識別符号の提供自体を規制する規定があります。

ウ：無償であれば許されるというルールではありません。

エ：不正アクセスに使用されると知りながら他人の識別符号を提供する行為も規制対象です。

総合解説：不正アクセス禁止法は、不正アクセス行為だけでなく、それを助長する識別符号の不正な提供なども規制します。

問題 0115

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [不正アクセス・サイバー関連法規] | 難易度：標準

不正アクセス禁止法の考え方として、最も適切なものはどれか。

ア. 不正アクセス行為は、実際に金銭被害やデータ破壊が発生していなくても処罰対象となり得る。

イ. 金銭被害が1円でも発生しなければ、常に適法である。

ウ. 不正アクセスは勤務時間外に行えば適法である。

エ. 不正アクセスは社外ネットワークから行った場合だけ規制される。

解答・解説

正答：ア

ア：不正アクセス禁止法は、不正アクセス行為自体を禁止しており、実害の発生だけを成立条件とはしていません。

イ：金銭被害の有無だけで適法・違法が決まるわけではありません。

ウ：行為の時間帯によって適法になるものではありません。

エ：社内外という場所だけで規制対象が決まるものではありません。

総合解説：ITパスポートのシラバスでは、不正アクセス禁止法は実際の被害がなくても不正アクセス行為を罰することができる法律として扱われています。

問題 0116

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [不正アクセス・サイバー関連法規] | 難易度：標準

正当な理由なく、他人のコンピュータで不正な動作をさせる目的のプログラムを作成・提供する行為などに関係する刑法上の罪として、シラバスに挙げられているものはどれか。

ア. 公益通報者保護違反

イ. 不正指令電磁的記録に関する罪

ウ. 意匠権侵害

エ. 標準化違反

解答・解説

正答：イ

ア：公益通報者保護法は通報者保護などに関する法律で、マルウェア作成を直接扱う罪名ではありません。

イ：不正指令電磁的記録に関する罪は、いわゆるコンピュータウイルスの不正な作成・提供などに関係します。

ウ：意匠権侵害はデザインに関する権利侵害で、設問とは異なります。

エ：標準化違反という一般的な罪名ではありません。

総合解説：情報セキュリティ関連法規として、不正アクセス禁止法とともに、不正指令電磁的記録に関する罪の概要を押さえます。

問題 0117

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [不正アクセス・サイバー関連法規] | 難易度：標準

広告宣伝を目的とする電子メールの送信ルールなどに関係する法律として、最も適切なものはどれか。

- ア. 特許法
- イ. 労働契約法
- ウ. 特定電子メール法
- エ. 産業標準化法

解答・解説

正答：ウ

ア：特許法は発明の保護に関する法律です。

イ：労働契約法は労働契約に関する基本的事項を定めます。

ウ：特定電子メール法は、広告宣伝メールなどの送信に関するルールを定める法律です。

エ：産業標準化法はJISなど産業標準化に関する法律です。

総合解説：ITパスポートでは、その他の情報セキュリティ関連法規として特定電子メール法も用語例に含まれます。

問題 0118

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [不正アクセス・サイバー関連法規] | 難易度：標準

不正アクセスを防ぐためのアカウント管理として、最も適切なものはどれか。

- ア. 全社員で同じパスワードを共用する。
- イ. 初期パスワードを変更せずに使い続ける。
- ウ. 退職者のアカウントを残し続ける。
- エ. 推測されにくいパスワードを設定し、多要素認証を活用し、不要になったアカウントを停止する。

解答・解説

正答：エ

ア：共通パスワードの共有は、認証情報漏えい時の被害を拡大させます。

イ：初期パスワードは公開情報などから推測されやすい場合があるため変更が必要です。

ウ：不要なアカウントを残すと不正利用のリスクが高まります。

エ：適切なパスワード管理、多要素認証、不要アカウントの停止は基本的な不正アクセス対策です。

総合解説：不正アクセス対策では、認証情報を適切に管理し、初期パスワードの変更、多要素認証、不要アカウントの停止などを組み合わせます。

問題 0119

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [不正アクセス・サイバー関連法規] | 難易度：応用

法律と主な対象の組合せとして、最も適切なものはどれか。

- ア. サイバーセキュリティ基本法 — 国のサイバーセキュリティ施策の基本的事項
- イ. 個人情報保護法 — 発明の独占の実施権
- ウ. 不正アクセス禁止法 — 商品デザインの登録
- エ. 特定電子メール法 — 労働時間の上限

解答・解説

正答：ア

ア：サイバーセキュリティ基本法は、国のサイバーセキュリティ施策の基本となる事項を定めます。

イ：個人情報保護法は個人情報の適正な取扱いに関する法律で、発明の権利は特許法の対象です。

ウ：不正アクセス禁止法は不正アクセス行為などを規制し、デザイン登録は意匠法の対象です。

エ：特定電子メール法は電子メールの送信ルールなどに関係し、労働時間は労働基準法の対象です。

総合解説：法令名を暗記するだけでなく、それぞれが何を保護・規制する法律かを対応付けて理解することが重要です。

問題 0120

[1-4 知的財産・セキュリティ関連法規] > [不正アクセス・サイバー関連法規] | 難易度：応用

従業員がフィッシングサイトに業務用IDとパスワードを入力してしまったことに気付いた。被害拡大を防ぐ初動として最も適切なものはどれか。

- ア. 証拠を消すため、関係するメールや画面を全て削除して誰にも報告しない。
- イ. 直ちに社内の担当窓口へ報告し、パスワード変更やアカウント停止など必要な措置を取る。
- ウ. 同じパスワードを他サービスにも設定して様子を見る。
- エ. 不正ログインが確認されるまでは何もしない。

解答・解説

正答：イ

ア：記録を消して報告しないと、適切な調査や対策を妨げるおそれがあります。

イ：速やかな報告と認証情報の無効化・変更などにより、不正アクセスの被害拡大を抑えることが重要です。

ウ：同じパスワードの使い回しは被害範囲を広げる危険があります。

エ：不正利用の確認を待たず、認証情報が漏れた可能性がある時点で対策すべきです。

総合解説：不正アクセスを防ぐには、認証情報の適切な管理だけでなく、漏えいの疑いが生じたときの迅速な報告・変更・停止も重要です。

問題 0121

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [労働関連法規・取引関連法規] | 難易度：基礎

労働基準法における法定労働時間の原則として、最も適切なものはどれか。

ア. 1日6時間、1週30時間（短時間勤務制度の例に近く法定原則ではない）

イ. 1日7時間、1週35時間（所定労働時間の例にはなり得るが法定原則ではない）

ウ. 1日8時間、1週40時間（労働基準法上の法定労働時間の原則）

エ. 1日10時間、1週50時間（法定労働時間の原則を超える設定）

解答・解説

正答：ウ

ア：原則の法定労働時間ではありません。

イ：原則の法定労働時間ではありません。

ウ：使用者は原則として、1日8時間、1週40時間を超えて労働させてはいけません。

エ：原則の法定労働時間を超えています。

総合解説：労働基準法では、原則として1日8時間、1週40時間が法定労働時間です。

問題 0122

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [労働関連法規・取引関連法規] | 難易度：基礎

労働基準法上の休憩時間に関する原則として、最も適切なものはどれか。

ア. 労働時間が4時間を超えれば必ず1時間の休憩が必要である。

イ. 労働時間が6時間以下でも必ず45分以上の休憩が必要である。

ウ. 労働時間が8時間を超えても45分の休憩で足りる。

エ. 労働時間が6時間を超える場合は45分以上、8時間を超える場合は1時間以上の休憩が必要である。

解答・解説

正答：エ

ア：4時間を超えたことだけで1時間の休憩が法定されるわけではありません。

イ：6時間以下について一律45分以上が法定されているわけではありません。

ウ：8時間を超える場合は1時間以上の休憩が必要です。

エ：労働基準法の休憩時間の原則を正しく表しています。

総合解説：休憩は、労働時間が6時間を超えると45分以上、8時間を超えると1時間以上が原則です。

問題 0123

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [労働関連法規・取引関連法規] | 難易度：基礎

法定労働時間を超える時間外労働や法定休日の労働を行わせる場合に、労使で締結し行政官庁へ届け出る協定として、最も適切なものはどれか。

- ア. 36協定
- イ. NDA
- ウ. SLA
- エ. JIS

解答・解説

正答：ア

ア：36協定は、労働基準法第36条に基づく時間外・休日労働に関する労使協定です。

イ：NDAは秘密保持契約です。

ウ：SLAはサービスレベル合意です。

エ：JISは日本産業規格です。

総合解説：時間外・休日労働には36協定の締結・届出などが必要です。協定を締結すれば無制限に時間外労働ができるわけではない点にも注意します。

問題 0124

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [労働関連法規・取引関連法規] | 難易度：標準

労働者派遣における派遣労働者・派遣元・派遣先の関係として、最も適切なものはどれか。

- ア. 派遣労働者は派遣先とだけ雇用契約を結び、派遣元とは関係しない。
- イ. 派遣労働者は派遣元に雇用され、業務上は派遣先から指揮命令を受ける。
- ウ. 派遣労働者は派遣元にも派遣先にも雇用されない。
- エ. 派遣先は派遣労働者に一切の指揮命令をしてはならない。

解答・解説

正答：イ

ア：労働者派遣では、雇用関係は派遣元との間にあります。

イ：派遣元が労働者を雇用し、派遣先が業務上の指揮命令を行うのが基本的な関係です。

ウ：派遣労働者は派遣元との雇用関係があります。

エ：派遣先が指揮命令を行う点が、請負との重要な違いです。

総合解説：労働者派遣では、雇用する者と指揮命令する者が異なります。派遣元が雇用し、派遣先が指揮命令します。

問題 0125

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [労働関連法規・取引関連法規] | 難易度：標準

労働者派遣事業を業として行おうとする事業主について、最も適切な説明はどれか。

ア. 届出も許可も不要で、誰でも直ちに始められる。

イ. 市町村長の商標登録が必要である。

ウ. 原則として厚生労働大臣の許可を受ける必要がある。

エ. 特許庁の特許審査を受ける必要がある。

解答・解説

正答：ウ

ア：労働者派遣事業には法令上の手続や要件があります。

イ：商標登録は派遣事業の許可制度とは関係ありません。

ウ：労働者派遣事業を行うには、厚生労働大臣の許可を受ける必要があります。

エ：特許審査は発明に関する手続で、派遣事業の許可とは関係ありません。

総合解説：労働者派遣法では、労働者派遣事業を行う事業主に許可制度などのルールを設けています。

問題 0126

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [労働関連法規・取引関連法規] | 難易度：標準

労働者派遣と請負を区別する観点として、最も適切なものはどれか。

ア. 請負では注文主と請負業者の労働者との間に必ず雇用関係がある。

イ. 派遣では派遣先が労働者を雇用しなければならない。

ウ. 請負では注文主が請負業者の労働者へ日常的に直接指揮命令することが前提である。

エ. 派遣では派遣先が派遣労働者へ指揮命令するが、適正な請負では注文主と請負業者の労働者との間に指揮命令関係は生じない。

解答・解説

正答：エ

ア：請負業者の労働者は請負業者に雇用され、注文主との雇用関係を前提としません。

イ：派遣労働者を雇用するのは派遣元です。

ウ：注文主が請負業者の労働者へ直接指揮命令する形は、適正な請負との区別で問題となります。

エ：指揮命令関係の有無は、労働者派遣と請負を区別する重要なポイントです。

総合解説：派遣では派遣先が指揮命令します。請負では、請負業者が自ら労働者を指揮して仕事を完成させるのが基本です。

問題 0127

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [労働関連法規・取引関連法規] | 難易度：標準

取引先から開示された未公開の技術情報や顧客情報を、契約で定めた目的以外に利用したり第三者に漏らしたりしないことを約束する契約はどれか。

- ア. 秘密保持契約（NDA）
- イ. 労働者派遣契約
- ウ. 売買契約
- エ. フランチャイズ契約

解答・解説

正答：ア

ア：NDAは、開示された秘密情報の取扱い、利用目的、第三者への漏えい防止などを定める秘密保持契約です。

イ：労働者派遣契約は労働者派遣に関する契約です。

ウ：売買契約は物品などの売買に関する契約で、秘密保持そのものを主目的とはしません。

エ：フランチャイズ契約は事業方式や商標等の利用などを含む契約で、設問の中心ではありません。

総合解説：職務上・取引上知り得た秘密を守るために、秘密保持契約を結ぶことがあります。

問題 0128

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [労働関連法規・取引関連法規] | 難易度：標準

2026年1月から施行され、委託事業者による代金の支払遅延などを防止し、中小受託事業者の利益を保護する法律として最も適切なものはどれか。

- ア. 景品表示法
- イ. 中小受託取引適正化法（取適法）
- ウ. 著作権法
- エ. 情報公開法

解答・解説

正答：イ

ア：景品表示法は不当な表示や過大な景品類などを規制する法律です。

イ：中小受託取引適正化法（取適法）は、旧下請法の改正後の法律で、2026年1月1日から施行・適用されています。

ウ：著作権法は著作物の権利を保護する法律です。

エ：情報公開法は行政機関の保有する情報の開示制度に関する法律です。

総合解説：ITパスポート試験シラバスVer.6.5では、旧「下請法」に代えて「中小受託取引適正化法」が追加されています。2026年度問題では新しい名称で理解する必要があります。

問題 0129

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [労働関連法規・取引関連法規] | 難易度：応用

事業者から依頼を受けた広告であるにもかかわらず、その事実を隠して一般消費者の自主的な口コミであるかのように表示する行為に関する法律はどれか。

- ア. 労働基準法
- イ. 特許法
- ウ. 景品表示法
- エ. 産業標準化法

解答・解説

正答：ウ

ア：労働基準法は労働条件に関する法律で、広告表示の規制を主目的とはしません。

イ：特許法は発明の保護に関する法律です。

ウ：ステルスマーケティングに当たる事業者の表示は、景品表示法の規制対象となります。

エ：産業標準化法はJISなどの標準化に関する法律です。

総合解説：広告であることを隠すステルスマーケティングは、一般消費者が事業者の表示であることを判別しにくい表示として景品表示法の規制対象です。

問題 0130

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [労働関連法規・取引関連法規] | 難易度：応用

家庭用機器の欠陥が原因で火災が発生し、利用者の財産に損害が生じた。製造業者等の損害賠償責任に関する法律として最も適切なものはどれか。

- ア. 商標法
- イ. 情報公開法
- ウ. 労働者派遣法
- エ. 製造物責任法（PL法）

解答・解説

正答：エ

ア：商標法は商品・サービスの標識の保護に関する法律です。

イ：情報公開法は行政文書の開示に関する法律です。

ウ：労働者派遣法は労働者派遣に関する法律です。

エ：PL法は、製造物の欠陥によって生命・身体・財産に損害が生じた場合の製造業者等の責任に関係します。

総合解説：取引関連法規では、取適法、景品表示法、特定商取引法、独占禁止法、PL法などの目的を大まかに区別できることが重要です。

問題 0131

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [その他の法律・ガイドライン・情報倫理] | 難易度：基礎

企業におけるコンプライアンスの説明として、最も適切なものはどれか。

- ア. 法令だけでなく、社内規程や社会的規範、倫理規定なども踏まえて適切に行動すること。
- イ. 利益を増やすためなら法令違反を許容すること。
- ウ. 経営判断を全て外部企業に任せること。
- エ. ITシステムの処理速度を最大化すること。

解答・解説

正答：ア

ア：コンプライアンスは法令遵守を中心に、企業倫理や社内規程なども踏まえた適切な行動を求める考え方です。

イ：利益を理由に法令違反を許容することはコンプライアンスに反します。

ウ：外部委託の有無を表す概念ではありません。

エ：システム性能の概念ではありません。

総合解説：コンプライアンスでは、法律だけでなく、倫理規定や社会的規範など、組織が守るべきルールを意識します。

問題 0132

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [その他の法律・ガイドライン・情報倫理] | 難易度：基礎

SNSで真偽不明の災害情報を見つけた。情報倫理の観点から最も適切な行動はどれか。

- ア. 注目を集めるため、内容を確認せずすぐ拡散する。
- イ. 公的機関や複数の信頼できる情報源を確認し、事実関係を検証してから扱う。
- ウ. 画像が添付されていれば必ず事実だと判断する。
- エ. 知人から届いた情報なら検証せず正しいとみなす。

解答・解説

正答：イ

ア：未確認情報の拡散は誤情報を広げるおそれがあります。

イ：ファクトチェックを行い、信頼できる複数の情報源で確認することが適切です。

ウ：画像も加工や文脈の切り取りがあり得るため、存在だけで真実とは判断できません。

エ：情報源が知人であることだけでは正確性を保証できません。

総合解説：情報倫理では、フェイクニュースへの対応として、出所や根拠を確認するファクトチェックの姿勢が重要です。

問題 0133

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [その他の法律・ガイドライン・情報倫理] | 難易度：基礎

インターネット上に投稿した情報が複製・転載され、本人が削除したつもりでも長期間残り続けることを表す用語はどれか。

- ア. デジタルデバイド
- イ. エコーチェンバー
- ウ. デジタルタトゥー
- エ. オプトイン

解答・解説

正答：ウ

ア：デジタルデバイドは、情報通信技術を利用できる人とできない人の格差などを指します。

イ：エコーチェンバーは、似た意見が反響・増幅される現象です。

ウ：デジタルタトゥーは、ネット上の情報が消しにくく長期間残る性質を表す用語です。

エ：オプトインは本人が事前に同意する方式です。

総合解説：ネット上の投稿はコピーや転載によって完全な削除が難しくなる場合があります。この性質をデジタルタトゥーと呼びます。

問題 0134

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [その他の法律・ガイドライン・情報倫理] | 難易度：標準

検索やSNSの推薦機能によって、利用者の過去の行動や好みに合う情報ばかりが表示され、異なる情報に触れにくくなる現象として最も適切なものはどれか。

- ア. デジタル署名
- イ. オープンデータ
- ウ. ブレーンストーミング
- エ. フィルターバブル

解答・解説

正答：エ

ア：デジタル署名は電子データの真正性などを確認する技術です。

イ：オープンデータは二次利用可能な形で公開されたデータなどを指します。

ウ：ブレーンストーミングはアイデアを広げるための問題解決手法です。

エ：フィルターバブルは、個人化された情報環境によって異なる意見や情報に触れにくくなる現象です。

総合解説：情報倫理では、推薦アルゴリズムによるフィルターバブルやエコーチェンバーが認知や意思決定に与える影響にも注意します。

問題 0135

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [その他の法律・ガイドライン・情報倫理] | 難易度：標準

新しいAIやデータ活用を社会に導入するときに、倫理的・法的・社会的な課題を総合的に検討する考え方を表す略語はどれか。

- ア. ELSI
- イ. SLA
- ウ. ERP
- エ. BPR

解答・解説

正答：ア

ア：ELSIはEthical, Legal and Social Issuesの略で、倫理的・法的・社会的課題を表します。

イ：SLAはサービスレベル合意です。

ウ：ERPは企業資源計画です。

エ：BPRは業務プロセスの抜本的な見直しを指します。

総合解説：AIやデータ利用では、技術的に可能かどうかだけでなく、倫理・法律・社会への影響を考えるELSIの視点が重要です。

問題 0136

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [その他の法律・ガイドライン・情報倫理] | 難易度：標準

インターネット上の権利侵害情報について、発信者情報開示請求や送信防止措置依頼などに関係する法律として、シラバスに挙げられているものはどれか。

- ア. 労働安全衛生法
- イ. 情報流通プラットフォーム対処法
- ウ. 商標法
- エ. 産業標準化法

解答・解説

正答：イ

ア：労働安全衛生法は職場の安全衛生に関する法律です。

イ：情報流通プラットフォーム対処法は、発信者情報開示請求や送信防止措置など、ネット上の権利侵害情報への対応に関係します。

ウ：商標法は商標の保護に関する法律です。

エ：産業標準化法はJISなどに関する法律です。

総合解説：情報倫理の分野では、ネット上の権利侵害情報への対応に関係する情報流通プラットフォーム対処法の概要を理解します。

問題 0137

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [その他の法律・ガイドライン・情報倫理] | 難易度：標準

コーポレートガバナンスの目的として、最も適切なものはどれか。

ア. 従業員の私物端末を必ず会社が購入すること。

イ. 売上を増やすため広告費だけを最大化すること。

ウ. 経営の健全性や透明性を高め、顧客や市場などからの信頼を確保するために企業経営を適切に監督・統治すること。

エ. 全ての意思決定を一人の担当者に集中させること。

解答・解説

正答：ウ

ア：私物端末の購入を目的とする概念ではありません。

イ：広告費の最大化を意味する概念ではありません。

ウ：コーポレートガバナンスは、企業経営を健全に統治・監督し、信頼性を高めるための仕組みや取組です。

エ：権限を一人に集中させることが目的ではありません。

総合解説：コーポレートガバナンスは企業統治と訳され、経営の健全性、透明性、説明責任などを確保するための考え方です。

問題 0138

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [その他の法律・ガイドライン・情報倫理] | 難易度：標準

労働者などが勤務先の法令違反を一定の要件の下で公益通報したことを理由に、解雇などの不利益な取扱いを受けないよう保護する法律はどれか。

ア. 不正アクセス禁止法

イ. 景品表示法

ウ. 著作権法

エ. 公益通報者保護法

解答・解説

正答：エ

ア：不正アクセス禁止法は不正アクセス行為などを規制する法律です。

イ：景品表示法は不当表示などを規制する法律です。

ウ：著作権法は著作物を保護する法律です。

エ：公益通報者保護法は、一定の公益通報をした者を解雇その他の不利益な取扱いから保護する制度を定めます。

総合解説：公益通報者保護制度は、組織内部の法令違反を適切に通報できる環境を整え、通報者を保護することにより法令遵守を促します。

問題 0139

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [その他の法律・ガイドライン・情報倫理] | 難易度：応用

一般の市民が行政機関の保有する行政文書について情報公開を求めたい。基本的な考え方として最も適切なものはどれか。

ア. 誰でも開示請求を行うことができるが、法令上の不開示情報などは開示されない場合がある。

イ. 行政機関の職員だけが開示請求できる。

ウ. 国会議員だけが開示請求できる。

エ. 開示請求をすれば全ての行政文書が必ず無条件で公開される。

解答・解説

正答：ア

ア：情報公開制度では誰でも開示請求できますが、全ての情報が無条件に開示されるわけではありません。

イ：行政職員だけに限定された制度ではありません。

ウ：国会議員だけに限定された制度ではありません。

エ：個人情報や安全保障など、法令上不開示となる情報があり得ます。

総合解説：情報公開法は、行政機関の保有する情報について開示請求の仕組みを設け、行政の説明責任や透明性に関係する制度です。

問題 0140

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [その他の法律・ガイドライン・情報倫理] | 難易度：応用

企業が従業員によるSNS利用で機密情報の漏えいや不適切投稿が起きるリスクを減らしたい。情報倫理の観点から最も適切な取組はどれか。

ア. SNSの利用ルールを設けず、従業員の判断だけに任せる。

イ. ソーシャルメディアポリシーやガイドラインを定め、機密情報、個人情報、発言上の注意点を周知する。

ウ. 炎上した投稿だけを後から削除すれば十分とする。

エ. 公式アカウントのパスワードを全社員で共有する。

解答・解説

正答：イ

ア：組織としてのルールがないと、投稿判断がばらつき、情報漏えいなどのリスクが高まります。

イ：ソーシャルメディアポリシーは、組織や従業員がSNSを利用する際の基本方針や注意事項を示すものです。

ウ：問題発生後の削除だけで、事前の予防や再発防止には十分ではありません。

エ：認証情報の共有は不正利用や責任追跡の困難化につながります。

総合解説：SNS利用では、法令だけでなく情報倫理や企業の規範も重要です。組織として利用方針を定め、従業員に周知します。

問題 0141

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [標準化・JIS・ISO等] | 難易度：基礎

標準化の目的として、最も適切なものはどれか。

ア. 製品やサービスの種類を無制限に増やすこと。

イ. 企業ごとに全く異なる仕様を採用して互換性をなくすこと。

ウ. 仕様や方法などに共通の取決めを設け、互換性、品質、安全性、情報伝達などを改善すること。

エ. 法律と規格を必ず同一内容にすること。

解答・解説

正答：ウ

ア：標準化は種類を無制限に増やすことを目的とするものではありません。

イ：互換性をなくす方向は標準化の目的と逆です。

ウ：標準化は共通の取決めを設け、互換性や品質、安全性などを確保することに役立ちます。

エ：規格と法律は異なるものであり、常に同一内容になるわけではありません。

総合解説：標準化は、多様化・複雑化した仕様などを整理し、互換性、品質、安全性、相互理解などを高めるために行われます。

問題 0142

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [標準化・JIS・ISO等] | 難易度：基礎

JISに関する説明として、最も適切なものはどれか。

ア. 世界中の全ての法律より常に優先される国際条約である。

イ. 民間企業1社が独自に決めた社内規則だけを指す。

ウ. ISOが直接制定する国際規格だけを指す。

エ. 産業標準化法に基づく日本の国家規格で、原則は任意規格だが、法令の技術基準などに引用されれば強制力を持つ場合がある。

解答・解説

正答：エ

ア：JISは国際条約ではありません。

イ：一企業だけの社内規則ではありません。

ウ：ISO規格とJISは別の規格体系です。

エ：JISは産業標準化法に基づく日本産業規格で、通常は任意ですが法令等に引用される場合があります。

総合解説：JISは日本の国家規格です。規格は通常は任意でも、法令の技術基準などに引用されると、その法令を通じて遵守が求められることがあります。

問題 0143

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [標準化・JIS・ISO等] | 難易度：基礎

品質管理、環境管理など幅広い分野の国際規格を策定する代表的な国際標準化団体はどれか。

- ア. ISO
- イ. JIS
- ウ. W3C
- エ. JPCERT/CC

解答・解説

正答：ア

ア：ISOはInternational Organization for Standardizationで、幅広い分野の国際標準を策定します。

イ：JISは日本産業規格の名称で、国際標準化団体ではありません。

ウ：W3CはWeb技術の標準化を進める団体です。

エ：JPCERT/CCはコンピュータセキュリティインシデント対応などを行う組織で、設問の国際標準化団体ではありません。

総合解説：ISOは、多くの分野で国際規格を策定する代表的な国際標準化機関です。

問題 0144

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [標準化・JIS・ISO等] | 難易度：標準

電気・電子技術分野の国際標準化を行う代表的な団体はどれか。

- ア. W3C
- イ. IEC
- ウ. JIS
- エ. IEEE 802.11

解答・解説

正答：イ

ア：W3Cは主にWeb技術の標準化を進める団体です。

イ：IECはInternational Electrotechnical Commissionで、電気・電子技術分野の国際標準化を行います。

ウ：JISは日本産業規格の名称です。

エ：IEEE 802.11は無線LANに関する規格群で、団体名ではありません。

総合解説：ISOとIECは代表的な国際標準化団体です。IECは電気・電子技術分野を中心に扱います。

問題 0145

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [標準化・JIS・ISO等] | 難易度：標準

HTMLやCSSなど、Web技術の標準化を推進する団体として最も適切なものはどれか。

- ア. ISO
- イ. IEC
- ウ. W3C
- エ. JISC

解答・解説

正答：ウ

ア：ISOは幅広い分野の国際標準化機関です。

イ：IECは電気・電子技術分野の国際標準化機関です。

ウ：W3CはWorld Wide Web Consortiumで、Web技術の標準化を推進します。

エ：JISCは日本産業標準調査会です。

総合解説：Webの相互運用性を高めるため、W3CではHTMLやCSSなどのWeb技術に関する標準化が行われています。

問題 0146

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [標準化・JIS・ISO等] | 難易度：標準

無線LANのIEEE 802.11など、電気・電子・情報通信分野の技術標準で知られる団体はどれか。

- ア. 個人情報保護委員会
- イ. 公正取引委員会
- ウ. W3C
- エ. IEEE

解答・解説

正答：エ

ア：個人情報保護委員会は個人情報保護法の監督機関です。

イ：公正取引委員会は競争政策や取引適正化を担当します。

ウ：W3CはWeb技術の標準化を行います。

エ：IEEEは電気・電子・情報通信などの分野で技術標準を策定しており、IEEE 802.11などで知られています。

総合解説：IEEEはIT分野で身近な標準化団体の一つです。規格名と標準化団体を対応付けて理解します。

問題 0147

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [標準化・JIS・ISO等] | 難易度：標準

公的な標準化手続によらず、製品やサービスが市場で広く普及した結果、事実上の標準となったものを何というか。

- ア. デファクトスタンダード
- イ. デジュレスタンダード
- ウ. フォーラム標準
- エ. 社内規程

解答・解説

正答：ア

ア：デファクトスタンダードは、市場で広く使われることによって事実上の標準になったものです。

イ：デジュレスタンダードは、公的・公式な標準化手続に基づく標準を指します。

ウ：フォーラム標準は、関係企業などが集まるフォーラムで策定される標準です。

エ：社内規程は一組織内部のルールで、設問の事実上の標準を指す用語ではありません。

総合解説：デファクトスタンダードは、市場競争や普及の結果として事実上の標準になったものです。

問題 0148

[1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [標準化・JIS・ISO等] | 難易度：標準

公的な標準化機関などが定めた手続に基づいて制定される標準を表す用語として、最も適切なものはどれか。

- ア. デファクトスタンダード
- イ. デジュレスタンダード
- ウ. フィルターバブル
- エ. パブリックドメイン

解答・解説

正答：イ

ア：デファクトスタンダードは市場での普及によって事実上の標準になったものです。

イ：デジュレスタンダードは、公的・公式な手続を通じて制定される標準を表します。

ウ：フィルターバブルは情報環境に関する現象です。

エ：パブリックドメインは知的財産権の制約がない状態などに関する概念です。

総合解説：標準の成立過程では、デファクトスタンダード、デジュレスタンダード、フォーラム標準の違いが問われます。

問題 0149 [1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [標準化・JIS・ISO等] | 難易度：応用

複数の企業や関係者が特定技術の普及や互換性確保を目的にフォーラムを組織し、その合意に基づいて策定する標準はどれか。

ア. デジュレスタンダード

イ. デファクトスタンダード

ウ. フォーラム標準

エ. 国際条約

解答・解説 正答：ウ

ア：デジュレスタンダードは公的・公式な手続に基づく標準です。

イ：デファクトスタンダードは市場での普及によって事実上成立する標準です。

ウ：フォーラム標準は、関係企業などがフォーラムを形成し、合意の下で策定する標準です。

エ：国際条約は国家間の合意であり、企業などのフォーラムが策定する標準とは異なります。

総合解説：先端技術分野では、関係企業などが集まってフォーラム標準を作ることがあります。公的規格やデファクト標準との違いを押さえます。

問題 0150 [1-5 労働・取引・情報倫理・標準化] > [標準化・JIS・ISO等] | 難易度：応用

規格群と主な対象分野の組合せとして、最も適切なものはどれか。

ア. ISO 9000 — 無線LANの通信方式

イ. ISO 14000 — 著作権の登録手続

ウ. ISO 26000 — CPUの命令セット

エ. ISO/IEC 27000 — 情報セキュリティマネジメントシステム

解答・解説 正答：エ

ア：ISO 9000は品質マネジメントシステムに関する規格群です。

イ：ISO 14000は環境マネジメントシステムに関する規格群です。

ウ：ISO 26000は社会的責任に関する手引で、CPU命令セットの規格ではありません。

エ：ISO/IEC 27000は情報セキュリティマネジメントシステムに関する規格群です。

総合解説：代表的な規格群として、ISO 9000は品質、ISO 14000は環境、ISO/IEC 27000は情報セキュリティマネジメントに関係します。